



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日

調査者名: 阿部 昌宏

要請番号 (JL 046 - 05 - 0 - 23)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィリピン	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Animal Husbandry			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 北イロコス州政府 (現地公用語) Department of the Interior and Local Government					
	2) 配属先名 (日本語) 北イロコス州獣医事務所 (現地公用語) Provincial Government of Ilocos Norte Provincial Veterinary Office					
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 北方向 470Km 北イロコス州ラオアグ市 主要都市(ラオアグ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州獣医事務所は1996年設立。隊員の配属先となるブリーディングセンターでは豚・鶏の農家への飼養管理全般指導のほか、農家への子豚、鶏肉、卵の販売を行っている。また、豚の人工授精普及業務を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員はパスキン町ブリーディングセンターのスタッフとして、配属先の同僚と共に豚の飼養改善業務を通して、配属先に対して技術移転を行う。前任隊員の業務を引き継ぎ、州政府が推進する「商業豚生産プロジェクト」による豚の人工授精普及・人工授精師養成の活動を支援し、現在急速に普及しつつある豚の人工授精技術の定着に貢献する事を期待されている。また、前任者は養豚の糞尿処理技術としてバイオガスプラント・ぼかし肥を導入しており、その普及活動も期待される。					
	2) 期待される具体的業務内容 要請される隊員は以下の業務を配属先の同僚と共に行う。 ・豚人工授精技術の普及活動 ・豚人工授精師の養成活動 ・農家への豚の飼養改善活動 ・糞尿処理技術としての既肥の普及活動					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パーソナルコンピュータ、人工授精器具一式、顕微鏡					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 男性(25歳)・農業技師(大卒)・飼料会社3年、州獣医事務所2年		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ イロカノ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 農業基礎知識を要するため ・ 人工授精師 理由: 人工授精師の養成のため ・ 小型自動二輪以上 理由: 近隣巡回指導のため					
概況	気候(熱帯性気候) 気温(26-34 ℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成16年11月20日

調査者名: 藤崎整雄

要請番号(JL 058 - 05 - 0 - 02)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベトナム	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[ベトナム 語])			1 18年度1次隊	年 月 から
	Chan Nuoi			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類:	分野: 農林・農村開発/地方開発		プログラム名: 所得向上・多様化対策支援		
中・小分類:	課題: 地場産業の振興				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 省人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Tinh Bac Giang				
	2) 配属先名 (日本語) ボーハ村人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Xa Boha				
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ)から 北東方向 約70km バクザン省ボーハ村 主要都市(省都バクザン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業・農村開発局は、同省の農業・林業・灌漑事業などの農村開発分野全般を統括・管理する部署である。同局の年間予算は2004年で約USD65,000となっている。 隊員の勤務先となるボーハ村人民委員会は、日本で言う村役場で、村の行政組織である。 同村の主要産業は米作、竹工芸、川魚の養殖、製麺などである。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、全国規模で農村開発モデルを構築するパイロットプロジェクトの導入が行なわれており、同省でも農業・農村開発局が主体となり、3つの村(ボーハ、タンズイン、ズインケ)で、2002年~2010年の8年計画で実施中である。3つの村には2004年からそれぞれ隊員(村落開発普及員)が配置されており、主に調査を行っている。このうち最も遠隔地にあるボーハにおいては、住民の大部分を占める農民の所得安定と向上が至急の課題となっており、多くの農民の主要な副収入源となっている肉牛、豚、鶏などの家畜飼育の改善・強化を目指し、隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 村での主要な副収入源となっている家畜(特に肉牛)飼育の改善・強化を行なうことにより、村人の所得安定と向上をはかる。具体的には飼育技術の向上を目指し、村に配置されている農業技術普及員とともに以下の活動を行なう。 ①省、県、村レベルの農業局、農民連合や農協などと連携し、小規模畜産農家を対象にした研修会を行う。 ②家畜飼育を行なっている家庭を巡回し、家畜飼育小屋の改善、家畜の繁殖、分娩、育成、肥育、飼料、堆肥など家畜飼育全般についての助言と指導を行ない、生産性、品質、収益性などの向上を目指す。 活動にあたっては、同時期に派遣予定の村落開発普及員(要請番号:05805005)及び野菜隊員(要請番号:05805001)と適宜協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 村レベルの共産党、人民評議会、人民委員会、農協の幹部及び職員、農民連合、婦人連盟、青年団などの各大衆組織 主なカウンターパートは村の農業技術普及員(男性、20歳代)			6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(農業系) 理由: 同僚の多くも大卒の資格を有しているため。 ・ 家畜人工授精師 理由: 繁殖についての助言が求められるため。 ・ 実務経験3年 理由: 即戦力が求められているため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回型の活動となる可能性があるため。				
概地域	気候(温暖多湿) 気温(5~38 °C位) 電気(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 □ なし) 水道(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)				



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年5月23日

調査者名: 米村龍子

要請番号(JL 205 - 05- 1- 01)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボツワナ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語]) animal husbandry		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1 次隊
		2	18年度 2 次隊
		3	18年度 3 次隊
大分類: 農林水産		分野: 職業訓練	
中・小分類: 畜産		課題: 諸産業を支える技術者の育成	
プログラム名: 省庁・学校現場での技術者育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省職業訓練局		
	(現地公用語) Ministry of Education, Department of Vocational Education and Training		
	2) 配属先名 (日本語) パラペブリゲード		
	(現地公用語) Palápye Brigade Development Trust		
配属先概要	3) 配属先所在地 首都(ハボロネ)から 北東方向 350Km		
	パラペ 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5時間)		
配属先概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)		
	1975年に設立された職業訓練校で、地域の青少年(10代後半~20代後半まで)に対して職業訓練を行うため、人件費など政府の補助を得てコミュニティーにより自主運営されている。農業科、木工科、配管科、ブロック建築科の4コース、3年制。男子訓練生320名、女子訓練生180名、教職員27名。年間予算は日本円で約5500万円。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 慢性的な講師不足、特に優秀な講師が不足している。コミュニティーベースの職業訓練校はこの問題を周辺諸国からの外国人契約雇用により補ってきたが、その質は決して高いとは言えない。また政府により、これら外国人の契約を年々減らす指導が入ったため、講師不足はより深刻となっている。これまでの隊員活動により日本人ボランティアの持つ知識・技術・経験また仕事に対する姿勢は高く評価されており、同国第2の産業である畜産を担う若い人材育成に対する支援が要請されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 農業科講師として訓練生に対し、乳牛・山羊・鶏の飼育技術に関する講義、実習指導を行う。また、乾期の粗飼料不足を補うための飼料作物栽培及び保存に関する技術指導も期待されている。この他、実習によって得られた生産物を加工・販売することにより学校運営費を捻出しているため、この加工・販売に対する助言も期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 人工授精に関する機材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業科講師(農学部卒、30歳) 入学時訓練生の殆どは家畜飼育に関する知識・経験はほとんどない。17歳~27歳		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産系) 理由: 同僚と同等のレベル ・ 実務経験 理由: 実習指導をするため		
概地域	気候(サバンナ) 気温(30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年1月3日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号(JL 243-05-0-02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
マラウイ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[英 語]) animal husbandry			2	18年度2次隊
			3	18年度3次隊	年 月 から
大分類:		分野: 基礎生活支援・食糧安全保障		プログラム名: 食糧生産向上	
中・小分類:		課題: 畜産生産増大			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌溉食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security.				
	2) 配属先名 (日本語) カロンガ農業開発局 (現地公用語) Karonga Agriculture Development Division				
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 北 方向 530Km カロンガ州カロンガ 主要都市(カロンガ)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、カロンガADDでは管轄下にある地方開発事務所などを通じて農民への農業作物、畜産、灌漑などの指導を行なっている。畜産部門の職員は20人、年間予算は約500万円である。現在、カロンガADDでは村落開発普及員の協力隊員が活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業従事者の多いマラウイでは畜産分野の強化による農民の収入向上が貧困対策として期待されている。牛の人工授精はそのための有効な技術として徐々に受け入れられているが、人工授精師の不足、未熟な技術、不安定な事業運営体制などが問題となっている。特にカロンガはマラウイの最北端に位置し凍結精液や液体窒素の補給といった問題もかかえており人工授精の普及が遅れている。しかし、カロンガADDでは在来種の牛に乳用種を人工授精し乳量の増加を図り、酪農の振興をめざしており、これを支援するための隊員を要請するにいたった。現在、人工授精師の養成を目指したチーム派遣(複数の協力隊員が協力して活動する形態)を検討しており、本要請の隊員はその一員となる予定である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜人工授精師に人工授精(以下AI)及び妊娠鑑定技術向上のための支援 ・AIの普及、定着にむけた業務の管理及び調整に協力する ・農家における牛の飼養管理技術の向上にむけた支援 ・他地域の関連分野の隊員と協力して活動する(将来的にはチーム派遣の一員となる予定である)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産部門の職員は20人。 主な同僚は Senior Assistant、40代。 管内には4人の授精師がいるが、いずれも実務経験は浅い。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ トウンプカ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 家畜人工授精師 理由: 人工授精に関する技術指導を実施するため ・ 小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導を実施するため				
概 況 地 域	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年1月3日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号(JL 243 - 05 - 0 - 03)

国名	職種/指導科目 (日本語) 家畜飼育 (職種コード 141) (現地公用語[英 語]) animal husbandry	区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
マラウイ				1 18年度1次隊	年 月 から
				2 18年度2次隊	
				3 18年度3次隊	
大分類:	分野: 基礎生活支援・食糧安全保障		プログラム名: 食糧生産向上		
中・小分類:	課題: 畜産生産増大				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security				
	2) 配属先名 (日本語) サリマ地方開発事務所 (現地公用語) Salima Rural Development Project				
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 東 方向 80 Km サリマ州サリマ 主要都市(サリマ)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、サリマADDの管轄下にあるサリマ地方開発事務所(RDP)ではサリマ州内の農家に農業作物、畜産、灌漑などの指導を行なっている。職員は18人、年間予算は約500万円である。現在、外国の援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業従事者の多いマラウイでは畜産分野の強化による農民の収入向上が貧困対策として期待されている。牛の人工授精はそのための有効な技術として徐々に受け入れられているが、人工授精師の不足、未熟な技術、不安定な事業運営体制などが問題となっている。サリマADDでは管内全域で人工授精による畜産の振興を目指しているが、まずサリマRDP管内で技術的に未熟な授精師の支援と人工授精業務の整備をするために、隊員の要請にいたった。現在、人工授精師の養成を目指したチーム派遣(複数の協力隊員が協力して活動する形態)を検討しており、本要請の隊員はその一員となる予定である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜人工授精師に人工授精(以下AI)及び妊娠鑑定のための支援 ・AIの普及、定着にむけた業務の管理及び調整に協力する ・農家における牛の飼養管理技術の向上にむけた支援 ・他地域の関連分野の隊員と協力して活動する(将来的にはチーム派遣の一員となる予定である)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産課職員2人。 主な同僚は Senior Assistant Livestock Development Officer、40代。 管内には同僚以外に4人の授精師がいるが、人工授精の経験は1~2年である。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チェワ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・家畜人工授精師 理由: 人工授精に関する技術指導を実施するため ・小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導を実施するため				
概況	気候(サバンナ)	気温(10~30℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年1月3日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (JL 243 - 05 - 0 - 04)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語])		
	animal husbandry		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類:		分野: 基礎生活支援・食糧安全保障	
中・小分類:		課題: 畜産生産増大	
		プログラム名: 食糧生産向上	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業灌漑食糧保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Irrigation and Food Security		
	2) 配属先名 (日本語) ゾンバ地方開発事務所 (現地公用語) Zomba RDP (Rural Development Project)		
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 南東方向 300Km ゾンバ州ゾンバ 主要都市(ゾンバ)までの交通手段及び所要時間(約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、マチンガADDの管轄下にあるゾンバ地方開発事務所(RDP)ではゾンバ州内の農家に農業作物、畜産、灌漑などの指導を行なっている。職員は22人、年間予算は約800万円である。現在、外国の援助はない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業従事者の多いマラウイでは畜産分野の強化による農民の収入向上が貧困対策として期待されている。牛の人工授精はそのための有効な技術として徐々に受け入れられているが、人工授精師の不足、未熟な技術、不安定な事業運営体制などが問題となっている。ゾンバRDPでは人工授精により在来種牛の改良をめざしており、技術的に未熟な授精師の支援と人工授精業務の整備をするために、隊員の要請にいたった。現在、人工授精師の養成を目指したチーム派遣(複数の協力隊員が協力して活動する形態)を検討しており、本要請の隊員はその一員となる予定である。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・家畜人工授精師に人工授精(以下AI)及び妊娠鑑定のための支援 ・AIの普及、定着にむけた業務の管理及び調整に協力する ・農家における牛の飼養管理技術の向上にむけた支援 ・他地域にいる関連分野の隊員と協力して活動する(将来的にはチーム派遣の一員となる予定である)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 液体窒素保管器、ストロー精液注入器。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産課職員3人。 主な同僚は Assistant Veterinary Officer、40代。 管内には6人の授精師がおり、それぞれ1~5年の経験があり、技術的にもばらつきがある。		
		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チェワ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・家畜人工授精師 理由: 人工授精に関する技術指導を実施するため ・小型自動二輪以上 理由: 周辺地域への巡回指導を実施するため		
概況	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (JL 243 - 05 - 1 - 04)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マラウイ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度 1 次隊
	(現地公用語[英 語]) animal husbandry			2	年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 農林水産		分野:	プログラム名:		
中・小分類: 畜産		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Food security				
	2) 配属先名 (日本語) デッサヒルズ地方開発 (現地公用語) Dedza Hills Rural Development Project				
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 南東方向 85 Km デッサ 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には地方開発事務所(RDP)、さらにRDPには普及所(EPA)が設置されている。デッサヒルズRDPは10箇所のEPA(普及所)を傘下に持ち、技術スタッフと傘下のEPAの普及員が担当地域の農民に対して農業指導を行っている。RDPの獣医事務所の年間予算は170万マラウイクワチャ(日本円で170万円相当)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) デッサヒルズ地方開発事務所は対象地域において、家畜飼育の振興に力を注いでおり、畜産農家の多くが鶏を飼育している。しかし、疫病予防、育すう管理、飼料配合等についての知識が十分ではないため、これらの問題改善のために隊員の要請に至った。隊員は個人レベルで小規模に養鶏を実施する農家とブロイラーやレイヤー等を飼育する比較的規模の大きい養鶏農家の両方に対して指導を行う。 なお、前任者は2)期待される具体的業務内容中心の活動を行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・養鶏農家ならびに獣医事務所スタッフに対する疫病予防・育すう管理・飼料配合等に関する指導・助言 ・養鶏を通じた農民の現金収入向上活動に対する指導・助言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷蔵庫(ワクチン保管)、PC、獣医事務所に併設されている鶏舎				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Veterinary Assistant : 40歳代 4名 対象者となる農民は養鶏に関する専門知識を殆ど持ち合わせていない。			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チチエウ 語 (レベル:) *IVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため				
概況	気候(サバンナ)	気温(10~25 ℃位)	電気(□ 安定 ● 不安定 □ なし)		
	電話(□ インターネット可 ● 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(□ 安定 ● 不安定 □ なし)		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 17 年 7 月 13 日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (JL 243 - 05 - 1 - 05)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マラウイ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	○ 新規 ● 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [英 語])			1	18 年度 2 次隊	年 月 から
	animal husbandry			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 農林水産		分野:				
中・小分類: 畜産		課題:	プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Food security					
	2) 配属先名 (日本語) ミコロングウェ農場 (現地公用語) Mikolongwe Veterinary Station					
	3) 配属先所在地 首都 (リロングエ) から 南東 方向 350Km ミコロングウェ 主要都市 (ブランタイヤ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) ミコロングウェ農場は畜産局直轄の農場で家畜 (牛・羊・鶏) を生産し、近隣農家に供給している。農場内には家畜部門と NAIS (牛人工授精用精液生産所) がある。NAIS では泌乳効率の高い種の生産を目指しており、採取した精液をマラウイ全土に供給している。年間予算は 250 万 MKW (日本円で 250 万円相当)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 畜産局は人工授精を推進しており、2002 年 9 月に新たに導入された機材により、当農場で凍結精液生産供給を開始している。しかし国内には専門教育を受けた酪農技術者が不足しており、人工授精ならびに家畜飼育全般に対する指導・助言が必要とされていることから隊員の要請に至った。 なお、前任者は 2) 期待される具体的業務内容中心の活動を行った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域の酪農農家に対する家畜 (主に牛) 飼育に関する技術的アドバイスをを行う。 ・地域の酪農共同組合ならびに酪農農家を巡回する ・精液の採取・処理					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 液体窒素製造機 (オランダ stirring 社製、型式、SterLIN-1 Compact, 2001 年製造)、乾熱滅菌器、インキュベーター、人工授精注入器、液体窒素保存器、顕微鏡					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 人工授精士 1 名: 45 歳、大卒。 獣医補佐 1 名: 29 歳 女性 経験 7 年 専門学校卒 日本でカウンターパート研修経験有		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チチェワ 語 (レベル:) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため ・ 人工授精師 理由: 人工授精にかかる技術指導実施のため					
概況	気候 (サバナ) 気温 (15 ~ 30 °C 位)		電気 (□ 安定 ● 不安定 □ なし)			
	電話 (□ インターネット可 □ 通話可 ● 不良 □ なし)		水道 (□ 安定 ● 不安定 □ なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月16日

調査者名: 山口尚孝

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 07)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Cria de Animales (Zootecnica)			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 生産向上		プログラム名: 生計維持		
中・小分類: 畜産		課題: 生計維持				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios					
	2) 配属先名 (日本語) サンフランシスコハビエル大学農学部 (現地公用語) Universidad San Francisco de Xavier					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東方向 550Km スクレ市 主要都市(スクレ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は農学部のヨタラ試験場である。スクレから15Kmに位置し、ここには学部の講義室と各種の試験場が設置されており、畜産関係では乳牛の飼育と、乳産加工施設がある。乳牛の頭数は25頭で乳生産牛は10頭である。1頭あたりの日平均乳量は10リットルと低い。乳製品加工については、チーズは加工しているが、その他は今後の課題となっている。現在、収穫した乳のほとんどは現地の牛乳会社2社に販売している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ・スクレから南側のヨタラに至る川沿いの6集落(約240戸)、及びスクレの北側のチコ川沿いの5集落(約200戸)が、スクレの乳製品の台所となっている重要な地域である。 ・これらの地域では、①乳の生産性が低い問題、②搾乳やその後の管理についての衛生問題、③乳質の問題(脂肪分が低い、PHが低い)があり、これらの改善が必要となっている。 ・また大学内の生産についても、乳量の生産性が低いことや、酪農製品加工の技術開発が遅れている問題がある。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・試験場及び農家における乳牛の飼養衛生管理技術の指導・改善 ・搾乳衛生指導 ・乳製品加工技術の指導・改善					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・特に特殊な器具はなし					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CPは4人の畜産学科の教官で平均年齢は48歳、責任教官はDr. Ramilo Flores 指導対象者は畜産学科の4人の教官と学士コースの学生と350人					
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ ケチュア 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・酪農生産知識・経験 理由: 教官、学生の指導に不可欠 ・ケチュア語習得意欲 理由: 農村の公用語はケチュア語であるため ・乳製品加工の知識 理由: 農家の所得向上に寄与する知識であるため。					
	気候(半乾燥高地) 気温(17 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 奥平博明

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 39)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	● 新規 ○ 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Cria de Animales (Zootecnica)			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野: 生産向上	プログラム名: 生計維持				
中・小分類: 農業一般	課題: 生計維持					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION					
	2) 配属先名 (日本語) タラタ農業学校 (現地公用語) TECNOLOGICO AGROPECUARIO TARATA					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東方向 200Km コチャバンバ県タラタ町 主要都市(コチャバンバ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.7時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タラタ農業学校は1982年に設立され、教育省及びコチャバンバ県庁の管理下にある。農業畜産科並びに食品科に職員約25人、学生約150人を有している。学生は、日本の中学あるいは高校卒の、県内の農業従事希望者。敷地内には、事務等、教室棟、実験・試験室、試験農場を持つ。授業料、農場で生産される農産品販売などによる年間収入約7000ドルで運営経費を賅っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで2代の野菜隊員が派遣されており、同校の教育内容充実に貢献してきた。今回、3代目の隊員派遣に関しては、これまでとは異なる職種、即ち、農産物加工、家畜飼育の2隊員が要請された。今回は、学校内での教育活動にとどまらず、県内各地の巡回指導による県内農業活性化への貢献も視野に入れている。 これまで隊員が派遣されていなかった畜産分野の授業内容改善を進めるにあたり、新たに家畜飼育隊員が要請された。試験場では、牛、豚、鶏などが飼育されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・農業学校教員に対する指導 (カリキュラムの改善、指導方法の改善、実験室・試験場の運営方法改善に関して、アドバイスをを行う) ・農業学校生徒に対する指導 (教室での授業、実験室・試験場での実習に教官の補佐役として立会い、最終的には教官として直接指導にあたる) ・コチャバンバ県内の農村に対する巡回指導 (県内の酪農家及び関連公的機関に対する巡回指導・セミナーの実施に際し、アドバイザーとして参画)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、試験場の各種機材					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産分野の教員は現在6名(うち女性1名)。2名が獣医、3名が農学部卒。年齢は20代から50代まで多岐にわたる。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (畜産系) 理由: 教員に対する指導に、学問的知識が必要 ・ 実務経験 理由: 農民に対する指導に、実務経験が必要					
概地域	気候(高原温帯) 気温(20 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月3日

調査者名: 池田 博司

要請番号 (JL 364 - 05 - 1 - 06)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パラグアイ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語])		
	Cría de Animales (Zootécnica)		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1 次隊
		2	18年度 2 次隊
		3	18年度 3 次隊
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上	
中・小分類: 畜産		課題: 貧困層(小農)の生産基盤・技術の強化と基盤的サービスの充実	
プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援、大土地所有者・日系農協等大農協との連携を通じた小農の自立化支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganaderia		
	2) 配属先名 (日本語) S・F・アシス農業学校 (現地公用語) Escuela Agrícola San Francisco de Asís		
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から 北方向 50 Km Pdt. アジェス県ベンハミンA市 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラグアイ財団により運営、農牧省の認可を受けながらも予算面(2005年度年間予算1500万円)では独立している。全寮制の学校で15~18歳の男子生徒約120名が在籍しており、「農業畜産技術」の授業科目も設けられている。同校には、12年度3次隊の家畜飼育隊員が一時期活動し、15年度3次隊で養鶏隊員が現在配属されている。平成15年まで養蜂部門で米国平和部隊、16年まで園芸部門で台湾ボランティアの活動実績がある。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、酪農部門では40頭の成牛(ホルスタイン種30頭及び交雑種10頭)及び育成牛(約30頭)が飼養されている。1日の搾乳量は、飼料(牧草)量及び天候によって変動があり、約70~150リットルである。飼養形態は、カメルーンや雑草などの牧草地約20haに放牧し、少量の配合飼料を給与している。今後、飼養頭数を順次増やして牛乳や乳製品生産及び販売により学校運営資金獲得をめざしており、年間を通じ安定した乳量及び乳質の生産を可能にする技術を持った人材が求められる。なお、15年度3次隊の養鶏隊員が採卵鶏飼養技術を指導した活動により、配属先や関係者は協力隊員活動を高く評価しており、今回の隊員要請に繋がった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 牧草地の効率的な活用による周年放牧技術を獣医師等とともに検討し、飼養技術の向上をめざす。 ② 暑熱環境下における乳用牛のホルモン処置等による発情コントロールなどの技術指導を行い、年間を通じ安定した乳量の生産をめざす。 ③ 適切な牛群の管理方法の助言、並びに、現在実施している人工授精技術で品種改良を推し進める。 ④ チーズやヨーグルトなどの乳製品の生産も検討されていることから、加工技術の知識を有することが望ましい。 ⑤ 基本的な活動時間は、生徒の実習時間のある月曜日から金曜日の7:30~11:00、及び15:40~16:40で、作業内容によっては活動時間の延長もある。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 搾乳機器(バケツミルカー)、人工授精用器材		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 獣医師 2名(大動物部門 男性70歳代、小動物部門 男性40歳代) 農業技師 3名(農業部門 男性30歳代) 作業補助員 2名(農業・家畜部門 男性2名) 常勤・外部講師 10名(男性3名、女性7名)		
6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 全寮制の男子校であるため。 ・ 実務経験(酪農) 理由: 同僚への指導が求められるため。		
	・ 家畜人工授精師 理由: 飼養牛の品種改良が求められるため。		
概況	気候(亜熱帯性) 気温(0~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年8月19日

調査者名: 田中 智穂

要請番号 (JL 436 - 05 - 1 - 03)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラオ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度 1 次隊	年 月 から
	animal husbandry			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 人的資源		分野: 農水産物生産支援		プログラム名: 農水産業振興		
中・小分類: 中等教育		課題: 輸入代替農産物生産の振興				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) パラオコミュニティカレッジ (現地公用語) Palau Community College					
	3) 配属先所在地 首都(コロール市内)から 方向 Km コロール 主要都市()までの交通手段及び所要時間(約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人文、理学部、ビジネス学部、技術教育学部からなる2年生の短期大学で、パラオ唯一の高等教育機関。学生数は約900人(社会人学生を含む)、教員数は約40名。地域社会に根ざした教育の提供を目指し、職業教育を中心とした教育と社会人教育を行っている。年間予算は239万US\$。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補充短期ボランティアの場合は補充対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同短大において、農業コースは植物学と畜産学に分かれているが、畜産学を教える人材がいなかったことから隊員が講師として授業、実習を行っている。パラオの今後の農業の発展のためにも、同短大が農業コースを継続して開講し、パラオ人の農業従事者を育てることは重要である。また、隊員が教えた学生の中から将来的に畜産学を教えられる人材が育つことが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・農業コースの学生に対して、家畜飼育概論、養鶏・養豚概論、熱帯農業概論の講義および実習を行う。講義内容、カリキュラムについては隊員自身がアレンジする。 ・農業コースに併設されている鶏舎・豚舎を使って実習を行う。また鶏舎・豚舎は学生と共に管理する。 ・農業コース学生が運営している農業クラブへの参加およびアドバイスをを行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Win98 日本語・英語対応)、プリンター、鶏の孵化・育雛機、鶏舎、豚舎、小農場、耕耘機、芝刈り機					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 短期大学生(社会人学生も含む) 農業コースの学生数はクラスや学期によって違うが、多くても合わせて20人ぐらい。			6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(農業) 理由: ・家畜飼育系 理由:					
概地域	気候(海洋熱帯性気候)	気温(23~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月3日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 (JL 364 - 05 - 1 - 07)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)		JOCV	SV/短期等
パラグアイ	(日本語) 養蜂 (職種コード 144)	● 新規	● 2年	1 18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語 [西 語]) Apicultura	○ 交替 代目	○ 1年 ○ ヶ月	2 18年度2次隊	
				3 18年度3次隊	
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上		プログラム名: 農業生産技術の教育、農産物の多様化・付加価値化支援	
中・小分類: 畜産		課題: 貧困層(小農)の生活基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental				
	2) 配属先名 (日本語) タジュポトゥ養蜂組合 (現地公用語) Asociación de Apicultores "Tajy Poty"				
	3) 配属先所在地 首都 (アスンシオン) から 北東方向 168Km サンベドロ県サンタニ市カジェルトーニ 主要都市 (アスンシオン) までの交通手段及び所要時間 (バスで約3時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タジュポトゥ養蜂組合は、2000年7月に米國平和部隊の隊員が地域の養蜂家を集めて養蜂組合を組織したことより始まった11名の組合員による小規模組合で、2003年にIRC (Inversiones Rurales Comunitarios) からの援助を得て、組合事務所が建設され、機材一式を入手し活動を行ってきた。今般、JICA第三国専門家による良質グリーンプロポリスの生産技術指導(養蜂業多様化支援プロジェクト)が開始され、その支援対象モデルとなり今後の発展が期待されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同組合の所在地であるサンベドロ県ではチルカと呼ばれる良質グリーンプロポリス生産のための植物が多数自生していることから、JICA第三国専門家(日系ブラジル人)による良質グリーンプロポリス生産を目的とした養蜂業多様化支援プロジェクトが開始され(2005年4月~2007年3月)、同養蜂組合は支援対象として選抜されたが、その技術レベルは依然として低いのが現状である。プロポリスは巣箱に蜜がふんだんにある状態で初めて作られるものであり、その生産には高い技術が必要とされるが、同組合のプロポリス生産が可能となるまでにはまず基本的な養蜂に関する技術力を強化し、採蜜量のアップを図る必要がある。隊員はプロジェクトと連携し、同組合の基本的な養蜂技術の強化を図る。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 組合員の所有するすべての巣箱の管理者として、各巣箱を巡回し蜂群や給餌、巣箱の維持管理などを指導する。 ② 産蜜量の増量を図り、安定した蜜の生産ができるよう指導する。 ③ 良質グリーンプロポリスの生産を目的として、プロジェクト専門家と連携し、産蜜量の増加による各農家の増収を図る。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ① 組合事務所(集会用) ② 養蜂機具一式				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合員11名 40~50代 男性 技術レベルは基本レベル		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ グアラニー 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 組合員が全員男性であるため。 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落地域での巡回指導が主な活動であるため。				
概況	気候 (亜熱帯性) 気温 (0-40 °C位) 電話 (□ インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし)		電気 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし) 水道 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月14日

調査者名: 入間田 浩子

要請番号(JL 004 - 05 - 1 - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ブータン	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[英語])			2	18年度2次隊
	Veterinary medicine			3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業・農村開発		プログラム名: 農業技術開発・普及	
中・小分類: 家畜衛生		課題: 農業技術開発・普及			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省畜産局 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Department of Livestock				
	2) 配属先名 (日本語) 王立獣医疫学センター (現地公用語) Royal Veterinary Epidemiology Center				
	3) 配属先所在地 首都(ティンブー)から 西方向 15 Km ティンブー県サルベタン 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 王立獣医疫学センターは細菌学・生化学・寄生虫学・病理学・伝染病学・血清学の6つのラボとワクチン製造センターから成り、家畜の疫病に関する防疫、モニター、調査、臨床検査、ウィルス性・細菌性疾患に対するワクチンの製造・配布、および検査技師等に対する研修の実施等を主な業務としている。傘下にある4箇所の地方支所を通してブータン全土を管轄。46人の職員のうち、獣医師6人、検査技師(アシスタント含む)約20人。年間予算は88,400米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者(食品衛生)は、センター全体の安全管理・精度管理の向上、食品検査手法の指導等の基本的業務の改善に尽力し、それがセンター職員の意識の向上となって顕れている。 後任となる本要請の隊員はセンター全体の安全管理・精度管理の更なる向上に資するシステムを構築することが期待される。また、2005年内に細胞培養ラボの設置を予定しており、その立ち上げと整備・運営にも技術的支援を必要としているため、家畜感染症の診断、及びワクチン・抗体の製造に関わる分野に経験のある人材を必要としている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 細胞培養ラボの立ち上げ、整備・運営の補助。 2. センター全体の実験作業・実務の標準化・改善。 3. センター全体の管理運営全般に関する助言・指導。 * 前任者によって完了できなかった廃棄物の処理方法に関する指導も求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な機材は揃っている。 (Laminar flow work station、蛍光顕微鏡(Nikon)、倒立顕微鏡(Olympus)、CO2 incubator(Memmert)等。)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・研究室主任(42歳)実務経験16年...英国にて微生物学を学ぶ。 ・獣医師(35歳)実務経験11年...現在はワクチン製造業務に従事。 ・その他、検査技師およびアシスタントがいる。			6) 業務で使用する言語 ● 英語(レベル:) ○ 語(レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 分子生物学関連のラボでの経験必要				
概地域	気候(温帯)	気温(0-30 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号 (JL 010 - 05 - 1 - 04)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
カンボジア	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語]) veterinary medicine		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1 次隊
		2	18年度 2 次隊
		3	18年度 3 次隊
大分類: 農林水産		分野: 農業・農村開発	
中・小分類: 家畜衛生		課題: 農業生産の振興	
		プログラム名: 灌漑農業・営農改善	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries		
	2) 配属先名 (日本語) 畜産局家畜病性鑑定所 (現地公用語) National Animal Health and Production Investigation Center		
	3) 配属先所在地 首都(プノンペン市内)から 方向 Km プノンペン 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カンボジア国内の各種家畜の病性鑑定、家畜疾病の浸潤調査を主な業務とする唯一の検査機関。細菌学、病理学、血清ウイルス学、寄生虫学、血液学、疫学の6部門を持ち、スタッフ数は約30名。カンボジア政府からの予算はないが、援助機関(APIP、FAO、WHO、ACIAR、JICAなど)からの支援により運営している。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員は、細菌部門で活動した。2代目は、病理部門に配属されたが、サンプルがなかったり、組織検査に必要な機材不足から思うように活動できず、血液学部門に移った。現在派遣中の3代目の隊員も、血液学部門において検査法の指導や家畜疾病のフィールド調査を行っている。 病理部門では搬入されるサンプル数も増え、いくつかの機材の導入計画も進んでいるが、解剖のほかには詳細な検査が行えていないため、カウンターパートへの技術指導が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・病理解剖の手技と剖検所見の取り方、基本的な組織標本観察法について助言する。 ・組織検査の必要性が高いことから、病理組織検査を実践指導する。 ・搬入検体に対する農家・スタッフへの助言及び鑑定所での業務活性化に取り組む。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マイクローム、パラフィン伸展器、パラフィン溶融器、顕微鏡(OLYMPUS CX31)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 病理部門スタッフ: 獣医師 40代 男性1、女性1 スタッフ 40代 男性1 地方獣医師及び農家		6) 業務で使用する言語 ● クメール 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 獣医師への指導のため ・ 実務経験2年以上 理由: 実務指導のため		
概地域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25-40 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日

調査者名: 阿部 昌宏

要請番号(JL 046 - 05 - 0 - 22)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィリピン	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Veterinarian			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野:	プログラム名:				
中・小分類:	課題:					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ラプラブ市役所 (現地公用語) Municipality of Lapu-lapu					
	2) 配属先名 (日本語) ラプラブ市獣医事務所 (現地公用語) Office of the City Veterinarian of Lapu-lapu					
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 南東方向 600Km ラプラブ市 主要都市(セブ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラプラブ市所管の30地区において、家畜の病気の診断、治療、予防、繁殖管理の他、公衆衛生業務である狂犬病対策として野犬の取締りを行っている。2005年は、事務所の事業費として、家畜保健衛生150,000ペソ、狂犬病対策150,000ペソ、家畜予防接種60,000ペソ、医療機器等施設整備40,000ペソを計上している。人件費、施設費を含んだ全体予算は年3,000,000ペソほどである。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在事務所では、離島部を含む30の地区において、家畜衛生管理業務・公衆衛生業務等、多岐にわたる活動を行っている。この地域の家畜飼育は小規模中心で、セブ地域に勤めを持つ兼業あるいは、半農半漁である。隊員は、配属先事務所の獣医師と共に、家畜の衛生状態改善を目的とした小規模畜産農家巡回指導や、意識の高い農家のモデル農家としての指導が求められる。また、住民の家畜衛生に対する意識改善、狂犬病についての認識不足改善を目的とするセミナー開催も期待されている。また、ラプラブ市はマクタン島内と離島部の住民の意識格差・所得格差が大きく、隊員は特に離島部での活動が期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 所轄の30地区において、配属先の同僚獣医師と協力して以下の業務を行い、同僚獣医師に対する技術移転を行う。 ・プロジェクトサイトを巡回しながらの農民への家畜定期診断の実施 ・小規模農家に対する牛、豚、ヤギ、鶏等の基本的な家畜飼育・衛生管理指導 ・牛の人工授精技術指導と、人工授精師の養成のための技術指導 ・狂犬病予防のための住民の意識改革を目的とする活動(セミナー等)の企画及び実行 ・家畜衛生に対する住民の意識改革を目的とする活動(セミナー等)の企画及び実行 ・モデル農家の選定と、モデル農家としての集中的技術指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 捕犬車、捕犬檻					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 女性(30歳代)・獣医師・獣医事務所長(8年) 男性(40歳代)・大卒農業技師・食肉検査係(15年)			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: B) ○ セブアノ 語 (レベル: C) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 獣医師への専門的な技術移転を行うため ・ 人工授精師 理由: 人工授精の技術指導を行うため ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導用					
概況	気候(熱帯性機構) 気温(26-34 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 阿部 昌宏

要請番号 (JL 046 - 05 - 1 - 03)		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		SV/短期等	
フィリピン	(日本語) 獣医師 (職種コード 145) (現地公用語[英 語]) Veterinarian			1	18年度1	次隊	年 月 から
		2	18年度2	次隊			
		3	18年度3	次隊			
大分類: 農林水産		分野:		プログラム名:			
中・小分類: 家畜衛生		課題:					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture						
	2) 配属先名 (日本語) 第7地域動物病原診断検査所 (現地公用語) Regional Animal Diseases Diagnostic Laboratory						
	3) 配属先所在地 首都 (マニラ) から 南東方向 600Km セブ市 主要都市 (セブ) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 0 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家畜、ペットを対象とする、病原診断を行う。配属先は総合検査室、血液検査室、病理検査室(細胞検査)、寄生虫検査室、及び狂犬病検査室よりなる。検査室全体の2005年度予算は34万8千円(174,000ペソ)。これまで2度、JOCVが配属されたことがある。1989~1991(病理学)、1994~1996(微生物学)						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、同施設は、2名の獣医師と2名の医療技師により、総合検査室、血液検査室、病理検査室(組織検査)、寄生虫検査室、及び狂犬病検査室の業務を行っている。2名の同施設に勤務している獣医師は寄生虫と狂犬病の専門医であり、病理検査を専門とする獣医師が不在であるため、組織検査等病理業務が十分に機能していない。隊員は、配属先スタッフの獣医師及び医療技師に、臨床を通して組織検査病理の指導を行う事が求められる。						
	2) 期待される具体的業務内容 ・病理サンプリングの支援 ・採取したサンプルからの病気特定についての支援 ・同施設は毎学期、複数の学生や、他州の農業省スタッフがOJTに訪れるが、それらOJTの研修生への支援						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種手術機器、電子顕微鏡、電子天秤、恒温槽、オートクレーブ他						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・所長、狂犬病を専門とする獣医師 ・寄生虫学を専門とする獣医師 ・微生物学を専門とする医療技師 ・微生物学を専門とする医療技師				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル: B) <input type="radio"/> セブアノ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 病理を専門とする獣医師						
概況	気候 (熱帯性気候) 気温 (24-36 °C位)		電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 56)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語]) Veterinario			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障		プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム			
中・小分類: 畜産加工	課題: 安全かつ持続的な飲料水供給					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas					
	2) 配属先名 (日本語) オルロ県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de Oruro					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 南 方向 250Km オルロ県オルロ市 主要都市(オルロ市)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称:UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI Oruroの年間予算(2005年)はUS\$233,341。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第二次地方地下水開発計画」では、2001～2005年の5年間で県内に74本井戸掘削を行う予定(これまでに67本掘削済)であるが、2004年7月の段階で施設建設が行われていた井戸は全体の19%であった。かかる状況に対し、個別派遣専門家やローカルNGOを通じ、わが国は協力村落において安全かつ持続的な水利用が可能となるよう2003年以降、主にソフト面での協力を行ってきたが、衛生教育や水管理委員会の運営向上だけでは持続的な水利用は行えず、各村落の生産性向上も視野に入れた広範な協力が求められている。上記プロジェクトの対象村落では羊、牛、うさぎなどの家畜農家が多く、病気予防・治療知識の普及活動に対する要望が高い。					
	2) 期待される具体的業務内容 -オルロ県内の地下水開発計画対象村落や対象市における当該分野の取り組み状況に係るベースラインサーベイ -県基礎サービス課や市、村落の対象者ごとの普及指導の策定及び実施 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル オルロ県基礎サービス課職員は26名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由: 現場での当該分野の専門知識普及に必要					
概況	気候(高山) 気温(-5~20 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)

短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月27日

調査者名: 赤木 幸次

要請番号 (JL 361 - 05 - 1 - 07)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パナマ	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度 1 次隊
	(現地公用語[西 語])			2	18年度 2 次隊
	Veterinaria			3	18年度 3 次隊
				年 月 から	
大分類: 農林水産		分野: 地方貧困の削減		プログラム名: 地方農漁業開発プログラム	
中・小分類: 水産		課題: 地方貧困層の能力向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 協同組合庁 (現地公用語) Instituto Panameño Autónomo Cooperativo(IPACOOOP)				
	2) 配属先名 (日本語) フアン第23協同組合 (現地公用語) Cooperativa Servicios Múltiples Juan XXIII,R.L				
	3) 配属先所在地 首都(パナマシティ)から 西 方向 250Km ベラグアス県サンチアゴ市 主要都市(サンチアゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.0時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 協同組合の業務調整を担当し、協同組合設立に係る法的代行権を有するとともに、農牧・森林・漁業・消費等の協同組合に対する技術支援を実施(適切な売上計画作成、運営、プロジェクト評価、コンサルタント業務)している。同庁2004年度年間予算は3百15万ドル(約3億4千6百50万円)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協同組合には110の組合員が家畜飼育を専業としている。その内訳はにわとり60、ぶた30、牛20である。基本的な家畜飼育の知識は組合員は持っているが、更なる品質向上、収量向上には、予防が非常に重要な要素である。しかし同協同組合にはその専門的な知識をもった獣医師がいない。				
	2) 期待される具体的業務内容 競争力のある高い品質の鶏の育成のプロジェクトへの支援。 病気予防の指導が主な活動である。その方法として 1. セミナーによる指導 組合員と同協同組合の指導員 2. 組合員への巡回指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な手術道具、事務所内にあるコンピューター、机、そのた事務用品				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協同組合 ベラグアス支所 コディネーター 37歳の高校卒 協同組合の子豚 子牛の担当技術者 組合員数 290名 232名 男性 58名 女性				6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 獣医師 理由:				
概 況 地 域	気候(熱帯性) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月6日

調査者名: 阿部 昌宏

要請番号 (JL 046 - 05 - 1 - 05)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
フィリピン	(日本語) 飼料作物 (職種コード 146)	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年
	(現地公用語[英 語]) Feed and forage crops	<input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野:	プログラム名:
中・小分類: 畜産		課題:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Department of Agriculture		
	2) 配属先名 (日本語) 第7地域飼料分析検査室 (現地公用語) Regional Feed Analysis Laboratory		
	3) 配属先所在地 首都(マニラ)から 南東方向 600Km セブ市 主要都市(セブ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同施設は主に第7地域及び一部地域外の家畜飼料の栄養分析等の検査を行っている。2003年2月より作物に繁殖するカビで毒性のあるアフラトキシンプロジェクトがはじまりつた。2005年予算は約50万円(250,000ペソ)で、その内約20万円(100,000ペソ)はアフラトキシンプロジェクトに当てられている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任隊員は、同検査室においては、セブ島内の検体のサンプリングや検体分析の技術指導を行うと共に、農家を対象としたアフラトキシンについての正しい知識を持ってもらうためのセミナー企画・開催を支援した。後任の隊員には、セブ島以外の第7地域内からのサンプリング業務が期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・サンプリング法の指導 ・アフラトキシン対策策定支援 ・分析結果からの飼料設計に関する助言 ・分析結果から導かれる作物選定・施肥設計に基づくデモ栽培/栽培試験 ・分析方法改善のための助言 ・セミナー企画・開催の支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フォトメーター、ECメーターPHメーター、電子天秤、湿度分析器、顕微鏡、しんとう機、遠心分離機、ホットプレート、スターラー、オートクレーブ、オートスチール、オープン他		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・所長: 女性(30歳代) ・農業技師: 女性(5名、30-50歳代)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語(レベル: B) <input type="radio"/> セブアノ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(農学系) 理由: 飼料分析の専門知識が求められるため		
概地域	気候(熱帯性気候) 気温(26-34 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 林光洋 調整員

要請番号 (JL 040 - 05 - 1 - 22)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
ネパール	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[英 語])			2	18年度2次隊
	Community Development			3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 社会サービスの充実と住民のエンパ		派遣希望時期	
中・小分類: 農業一般		課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上		プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性児童福祉省 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare				
	2) 配属先名 (日本語) バクタプール女性開発事務所 (現地公用語) Bhaktapur WDO (Women Development Office)				
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東 方向 12 Km バクタプール郡バクタプール市 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ネパールの全75郡に配置された女性開発事務所(WDO)の一つ。女性のエンパワーメントを促進するための活動(女性に関するプログラムの計画立案、実施、モニタリング、評価)を実施している。同WDOが実施する主なプログラムは、女性開発プログラム(昨年度予算:約226万円)、ジャグリティープログラム(昨年度予算:約51万円)の2つ(来年度からはこの2プログラムが女性開発プログラムに一本化)。現在、各WDOに派遣されている隊員の活動を支援するために女性開発局でシニア隊員が活動中。また、17年度3次隊で経済隊員を同局へ派遣する予定であり、この2名からのサポートも期待できる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当該WDOでは村落女性のグループ化、組合組織形成の段階がほぼ完了しており、組織化後の所得向上活動やその他技術的サポート等の活動にシフトしつつある。当該WDOは女性の組織化においては十分な知見を有するが、所得向上活動、小規模ビジネス育成に於ける知見が不足しており、的確なサポートを行えないため、女性メンバーによる小規模ビジネスの失敗も見られる。これらの分野において、トレーニングや実際の活動を関連機関と連携しながら計画・実施するためのサポートを必要としている。特に、殆どの住民が農業に従事しているため、農業関連の所得向上活動のサポートが望まれている。前任者は、活動対象村落において各種啓発活動や、所得向上活動のサポートを行ってきた。この対象村落の女性組合は、現在バクタプール農業開発事務所より、稲作技術向上トレーニングを受けている。				
	2) 期待される具体的業務内容 前任者の活動内容や対象村落を継承しつつ、以下の活動を行う。 1. 配属WDO職員と共に、村落の女性グループ・組合に対して、農業関連の小規模ビジネス育成トレーニング、所得向上活動等を計画・実施する。 2. WDO職員と共に、女性メンバーの生活の質の向上につながる各種啓発活動などを計画・実施する。 3. 配属WDO職員、村落の女性グループ・組合のメンバーに対して、人的能力開発に関するトレーニングを計画・実施する。 (※上記はいずれも関連機関と連携して行う機会が多くなると想定されるため、その調整も配属WDO職員と共に進行。)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・スタッフ15名(年齢は20歳代後半から40歳代) 所長1、スーパーバイザー1、フィールドワーカー8、会計1、総務1、用務員2、 MGEP(: UNDPのプログラム)スタッフ1 ※カウンターパートは所長となる予定。			6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 農業の経験・知識 理由: 有すれば望ましい				
概 地 況 域	気候(温帯) 気温(0-35 °C位)		電気(□ 安定 ● 不安定 □ なし)		
	電話(● インターネット可 ● 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(□ 安定 ● 不安定 □ なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月14日

調査者名: 村松 英美

要請番号 (JL 052 - 05 - 1 - 02)		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目					JOCV	
スリランカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○ 新規		● 2年		1	18年度1次隊
	(現地公用語[英 語]) community development	● 交替		○ 1年		2	18年度2次隊
		2 代目		○ ヶ月		3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 経済基盤整備		プログラム名: 都市貧困コミュニティ開発			
中・小分類: 農業一般		課題: 都市環境					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅建設産業省 (現地公用語) Ministry of Housing and Construction Industries, Eastern Province Education and Irrigation Development						
	2) 配属先名 (日本語) JOCVユニット (現地公用語) JOCV Unit						
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 東 方向 10 Km ハッタラムツラ 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 低所得者地域住環境改善事業を地域住民の組織化、環境、保健衛生、教育、WIDの分野において実施している。現在、一般隊員4名、シニア隊員1名が当ユニットに配属され、市役所に派遣されて各種プログラムを行っている。隊員は南部被災地域であるハンバントタ県の国家住宅開発公社支部に派遣され活動を行う。JOCVユニット全体のプログラム実施に係る年間予算は約80万円。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 住宅建設産業省は、2004年12月26日に発生した津波災害の被災者に対し、住宅を建設して提供するという重要な役割を担うことになった。そこで、被災者のニーズを反映させた住宅建設のソフト部分への継続的な協力を目的として、同分野において活動を行っている一般短期隊員の後任として要請が挙げた。 被災地の多くは低所得者居住地域であり、これまで同省による住民移転プログラムの経験から、移転後も住環境全般に係るメンテナンスや生活インフラ等公共設備の不備、土地権利、失業、廃棄物処理など様々な問題が発生すると考えられるため、隊員が携わる活動は状況に応じ変化していくと共に、その分野は多岐に渡る。						
	2) 期待される具体的業務内容 主な活動地である南部州ハンバントタ県(コロンボから南東へ約240km)において以下の活動を行う。 ・被災地の現状を調査し、被災地の要望や情報を国家住宅開発公社(NHDA)へ集約する。 ・住宅建設作業の過程において必要となるコミュニティ形成のソフト部分への効果的な支援策(住民の組織化、マイクロファイナンスや住宅メンテナンスなど各種プログラムの実施)の検討。 ・地方行政機関や関係機関と被災地を結ぶ場の設定。 被災地域への支援や災害対策は国内の公的機関、NGO、外国援助機関等、様々な規模・方針の機関が実施することになっており、必要に応じそれらと連携した活動が求められる。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 JOCVユニット内の事務機器(電話、コピー機、FAX、コンピュータなど) 業務車両(JOCVユニット<シニア1名、隊員4名>で一台保有のため、業務上必要となる場合のみ使用可能)						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・JOCVユニットスタッフ(2名、30~40歳代) ・地域住民 ・NHDAをはじめとする住宅省職員および関係機関、NGOの職員 (年齢と民族は多岐に渡る)				6) 業務で使用する言語 ● シンハラ 語 (レベル:) ○ 英 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由						
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(28 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月14日

調査者名: 村松 英美

要請番号(JL 052 - 05- 1- 03)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
スリランカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語]) community development			1 18年度 1 次隊	SV/短期等
大分類: 農林水産		分野: 経済基盤整備		プログラム名: 都市貧困コミュニティ開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 都市環境			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅建設産業省 (現地公用語) Ministry of Housing and Construction Industries, Eastern Province Education and Irrigation Development				
	2) 配属先名 (日本語) JOCVユニット (現地公用語) JOCV Unit				
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 東 方向 10 Km パッタラムツラ 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 低所得者地域住環境改善事業を地域住民の組織化、環境、保健衛生、教育、WIDの分野において実施している。現在、一般隊員4名、シニア隊員1名が当ユニットに配属され、市役所に派遣されて各種プログラムを行っている。隊員は南部被災地域であるマータラ県の国家住宅開発公社支部に派遣され活動を行う。JOCVユニット全体のプログラム実施に係る年間予算は約80万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 住宅建設産業省は、2004年12月26日に発生した津波災害の被災者に対し、住宅を建設して提供するという重要な役割を担うことになった。そこで、被災者のニーズを反映させた住宅建設のソフト部分への継続的な協力を目的として、同分野において活動を行っている一般短期隊員の後任として要請が挙げた。 被災地の多くは低所得者居住地域であり、これまで同省による住民移転プログラムの経験から、移転後も住環境全般に係るメンテナンスや生活インフラ等公共設備の不備、土地権利、失業、廃棄物処理など様々な問題が発生すると考えられるため、隊員が携わる活動は状況に応じ変化していくと共に、その分野は多岐に渡る。				
	2) 期待される具体的業務内容 主な活動地である南部州マータラ県(コロンボから南へ約140km)において以下の活動を行う。 ・被災地の現状を調査し、被災地の要望や情報を国家住宅開発公社(NHDA)へ集約する。 ・住宅建設作業の過程において必要となるコミュニティ形成のソフト部分への効果的な支援策(住民の組織化、マイクロファイナンスや住宅メンテナンスなど各種プログラムの実施)の検討。 ・地方行政機関や関係機関と被災地を結ぶ場の設定。 被災地域への支援や災害対策は国内の公的機関、NGO、外国援助機関等、様々な規模・方針の機関が実施することになっており、必要に応じそれらと連携した活動が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 JOCVユニット内の事務機器(電話、コピー機、FAX、コンピュータなど) 業務車両(JOCVユニット<シニア1名、隊員4名>で一台保有のため、業務上必要となる場合のみ使用可能)				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・JOCVユニットスタッフ(2名、30~40歳代) ・地域住民 ・NHDAをはじめとする住宅省職員および関係機関、NGOの職員 (年齢と民族は多岐に渡る)			6) 業務で使用する言語 ● シンハラ 語(レベル:) ○ 英 語(レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概 地 況	気候(熱帯モンスーン) 気温(28 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 17 年 7 月 14 日

調査者名: 村松 英美

要請番号 (JL 052 - 05 - 1 - 04)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
スリランカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [英 語])			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
	community development			2	18 年度 2 次隊	
	3	18 年度 3 次隊				
大分類: 農林水産		分野: 経済基盤整備				
中・小分類: 農業一般		課題: 都市環境		プログラム名: 都市貧困コミュニティ開発		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅建設産業省 (現地公用語) Ministry of Housing and Construction Industries, Eastern Province Education and Irrigation Development					
	2) 配属先名 (日本語) JOCV ユニット (現地公用語) JOCV Unit					
	3) 配属先所在地 首都 (コロンボ) から 東 方向 10 Km バットラムムラ 主要都市 (コロンボ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 低所得者地域住環境改善事業を地域住民の組織化、環境、保健衛生、教育、WID の分野において実施している。現在、一般隊員 4 名、シニア隊員 1 名が当ユニットに配属され、市役所に派遣されて各種プログラムを行っている。隊員は南部被災地域であるカルタラ県の国家住宅開発公社支部に派遣され活動を行う。JOCV ユニット全体のプログラム実施に係る年間予算は約 80 万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 住宅建設産業省は、2004 年 12 月 26 日に発生した津波災害の被災者に対し、住宅を建設して提供するという重要な役割を担うことになった。そこで、被災者のニーズを反映させた住宅建設のソフト部分への継続的な協力を目的として要請が挙げられた。 被災地の多くは低所得者居住地域であり、これまで同省による住民移転プログラムの経験から、移転後も住環境全般に係るメンテナンスや生活インフラ等公共設備の不備、土地権利、失業、廃棄物処理など様々な問題が発生すると考えられるため、隊員が携わる活動は状況に応じ変化していくと共に、その分野は多岐に渡る。					
	2) 期待される具体的業務内容 主な活動地である西部州カルタラ県 (コロンボから南へ約 40km) において以下の活動を行う。 ・被災地の現状を調査し、被災地の要望や情報を国家住宅開発公社 (NHDA) へ集約する。 ・住宅建設作業の過程において必要となるコミュニティ形成のソフト部分への効果的な支援策 (住民の組織化、マイクロファイナンスや住宅メンテナンスなど各種プログラムの実施) の検討。 ・地方行政機関や関係機関と被災地を結ぶ場の設定。 被災地域への支援や災害対策は国内の公的機関、NGO、外国援助機関等、様々な規模・方針の機関が実施することになっており、必要に応じそれらと連携した活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 JOCV ユニット内の事務機器 (電話、コピー機、FAX、コンピュータなど) 業務車両 (JOCV ユニット < シニア 1 名、隊員 4 名 > で一台保有のため、業務上必要となる場合のみ使用可能)					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・ JOCV ユニットスタッフ (2 名、30 ~ 40 歳代) ・ 地域住民 ・ NHDA をはじめとする住宅省職員および関係機関、NGO の職員 (年齢と民族は多岐に渡る)			6) 業務で使用する言語 ● シンハラ 語 (レベル:) ○ 英 語 (レベル: B) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由					
概況	気候 (熱帯モンスーン)	気温 (28 °C 位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月14日

調査者名: 村松 英美

要請番号(JL 052 - 05- 1 - 05)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
スリランカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 4代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語]) community development			1 18年度1次隊	SV/短期等
大分類: 農林水産		分野: 経済基盤整備		プログラム名: 都市貧困コミュニティ開発	
中・小分類: 農業一般		課題: 都市環境			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅建設産業省 (現地公用語) Ministry of Housing and Construction Industries, Eastern Province Education and Irrigation Development				
	2) 配属先名 (日本語) JOCVユニット (現地公用語) JOCV Unit				
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 東方向 10 Km バッタラムツラ 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 低所得者地域住環境改善事業を地域住民の組織化、環境、保健衛生、教育、WIDの分野において実施している。現在、一般隊員4名、シニア隊員1名が当ユニットに配属され、市役所に派遣されて各種プログラムを行っている。隊員は当国サバラガムワ州ラトナプラ市役所に派遣され活動を行う。JOCVユニット全体のプログラム実施に係る年間予算は約80万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラトナプラ市役所では、前任隊員がカウンターパートと共に、低所得者居住地域における生活向上プログラムや住民参加型の市役所会議を通し、行政サービスの向上に努めてきた。市役所スタッフの能力向上や外部機関との関係作りを行いながら、それら活動を更に促進させ、定着を図るために本要請が挙げた。隊員はJOCVユニットから同市役所へフィールド・オフィサーとして派遣され、同ユニットから他市役所に派遣中の隊員との情報交換や経験交流を取り入れながら、市職員と共に、関係機関と住民とを繋ぐ役割や、住民が抱える様々な問題の解決を図ることが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 前任隊員によって始められた市役所労働者居住地(レイバーライン)における住環境改善プログラムを市役所の担当職員と共に次の通り実施すると共に、JOCVユニットによるレイバーライン住環境改善事業のモデルケース作りを目指す。 1) ハード部分(住宅建設・インフラ整備)を行う諸機関と市役所・住民組織との連携促進(会議、ワークショップ、経験交流等) 2) ソフト部分(住民組織活性化、小規模融資、保健衛生、教育、女性と開発等)へのサポート(計画・実施、NGO等との連携作り) 2. 市役所の地域開発に対するキャパシティ・ビルディングへの協力を次の通り実施し、JOCVの役割をハンドオーバーできるシステム作りを行う。 1) 開発プログラム計画作成への支援、2) 住民生活問題解決会議のシステム作り、3) 住民参加型ワークショップ開催支援。 3. その他、市役所による地域開発プログラムへのサポート。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 市役所内の事務機器(電話、コピー機、FAXなど) 業務車両(JOCVユニット<シニア1名、一般隊員4名>で一台保有のため、業務上必要となる場合のみ使用可能)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・公衆衛生官(男性1名、40歳代)、地域開発担当官補佐(女性2名、30歳代) その他市役所職員(活動内容により適宜隊員と業務に当たる) ・地域住民 ・活動関連諸機関のスタッフ		6) 業務で使用する言語 ● シンハラ 語(レベル:) ○ 英 語(レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
概地域	気候(熱帯モンスーン)	気温(28 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月14日

調査者名: 村松 英美

要請番号 (JL 052 - 05 - 1 - 06)		区分 (長期のみ)		派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種/指導科目				JOCV	SV/短期等
スリランカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○ 新規	● 2年	1	18年度1次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語]) community development	● 交替	○ 1年	2	18年度2次隊	
		2 代目	○ ヶ月	3	18年度3次隊	
大分類: 農林水産		分野: 経済基盤整備		プログラム名: 都市貧困コミュニティ開発		
中・小分類: 農業一般		課題: 都市環境				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 住宅建設産業省 (現地公用語) Ministry of Housing and Construction Industries, Eastern Province Education and Irrigation Development					
	2) 配属先名 (日本語) JOCVユニット (現地公用語) JOCV Unit					
	3) 配属先所在地 首都(コロンボ)から 東方向 10 Km バットラムツラ 主要都市(コロンボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 低所得者地域住環境改善事業を地域住民の組織化、環境、保健衛生、教育、WIDの分野において実施している。現在、一般隊員4名、シニア隊員1名が当ユニットに配属され、市役所に派遣されて各種プログラムを行っている。隊員は当国ウワ州バドゥッラ市役所に派遣され活動を行う。JOCVユニット全体のプログラム実施に係る年間予算は約80万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バドゥッラ市役所では、前任隊員がカウンターパートと共に、低所得者居住地域における住宅建設計画、生活向上プログラムや住民会議を通じ、住環境改善に努めてきた。市役所スタッフの能力向上や外部機関との関係作りを行いながら、それら活動を更に促進させ、定着を図るために本要請が挙げられた。隊員はJOCVユニットから同市役所へフィールド・オフィサーとして派遣され、同ユニットから他市役所に派遣中の隊員との情報交換や経験交流を取り入れながら、市職員と共に、関係機関と住民とを繋ぐ役割や、住民が抱える様々な問題の解決を図ることが求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 前任隊員によって始められた市役所労働者居住地(レイバーライン)における住環境改善プログラムを市役所の担当職員と共に次の通り実施する。 1) ハード部分(住宅建設・インフラ整備)を行う諸機関と市役所・住民組織との連携促進(会議、ワークショップ、経験交流等) 2) ソフト部分(住民組織活性化、小規模融資、保健衛生、教育、女性と開発等)へのサポート(計画・実施、NGO等との連携作り)。同プログラムが終了した場合、別の労働者居住地にて同様のプログラムを始めることが期待されている。 2. 市役所の地域開発に対するキャパシティ・ビルディングへの協力を次の通り実施し、JOCVの役割をハンドオーバーできるシステム作りを行う。 1) 開発プログラム計画作成への支援、2) 住民生活問題解決会議のシステム作り、3) 住民参加型ワークショップ開催支援。 3. その他、市役所による地域開発プログラムへのサポート。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 市役所内の事務機器(電話、コピー機、FAXなど) 業務車両(JOCVユニット<シニア1名、一般隊員4名>で一台保有のため、業務上必要となる場合のみ使用可能)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・地域開発担当官補佐(男性5名、40歳代) その他市役所職員(活動内容により適宜隊員と業務に当たる。) ・地域住民 ・活動関連諸機関のスタッフ				6) 業務で使用する言語 ● シンハラ 語(レベル:) ○ 英 語(レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験3年程度 理由: 組織内での調整能力が不可欠であるため。					
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(24 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月6日

調査者名: 佐藤文治

要請番号 (JL 055 - 05 - 1 - 01)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
タイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[英 語])			2	18年度2次隊
	Community Development			3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 社会開発と貧困削減		プログラム名: プログラム外	
中・小分類: 農業一般		課題: その他			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省県自治体局 (現地公用語) Ministry of Interior, Department of Provincial Administration				
	2) 配属先名 (日本語) チュムチョム郡事務所 (現地公用語) Chuen Chom Minor District Office				
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 北東方向 460Km マハサラカム県 主要都市(コンケン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タイ東北地方のマハサラカム県に位置する同配属先は、地域社会の活性化を目的として、農村を対象とした社会開発および社会福祉事業を幅広く行っている。20人のスタッフのうち、公務員が15名、契約職員が5名。15村、1,591世帯、6,252人から成る4つの行政区を管轄している。年間予算は、約2万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 東北地方は農業を生活基盤としているが、貧困や地域経済格差に起因する出稼ぎ等による社会の疲弊が問題となっている。同事務所では、タイ政府の政策に基づいて、地域社会の活性化を目指し、農作物および手工芸品を中心とした一村一品運動を奨励している。そこで、農村の収入向上を目的に、自然農法の普及、手工芸品生産・販売等に関わる新しいアイデア、情報等の導入を期待してボランティアの要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 農村を巡回しながら、所得向上のための活動を行う。具体的には、以下の2点について支援する。要請先は自然農法の普及に最も期待しているが、2点のうち1点のみの活動でもかまわない。 1. 米、キャベツ、チリ等を中心とした有機農法の普及 2. 木綿、絹等の織物を利用した手工芸品のマーケティング、パッケージ・デザインの改良・開発				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所施設 農村の農具、女性グループ所有の機織機				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡事務所職員(社会開発担当)、大卒(社会開発)、男性、経験10年以上、40代 12の女性職業グループ				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> タイ 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (農学) 理由: 農業の知識が必要				
概 況 地 域	気候(亜熱帯)	気温(15-38 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月20日

調査者名: 奥田 征希

要請番号 (JL 131 - 05 - 1 - 01)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モロッコ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[仏 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Developpement des Communautés Rurales			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野: 地方開発支援	プログラム名: 地方開発支援				
中・小分類: 農業一般	課題: 女性の地位・意識向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 漁業省 (現地公用語) Ministere des Peches Martimes					
	2) 配属先名 (日本語) エルジャディダ支局ワリディア支所 (現地公用語) Delegation d'El Jadida, Sous-Delegation de Oualidia					
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 南方向 250Km エルジャディダ県ワリディア市 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バスで約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同支局は、エルジャディダ沿岸地域を管轄し、同地域の水産行政全般と海洋資源・漁港の管理等を行っている。この管轄下にある同支所は、ワリディアにある零細漁民組合の管理を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ワリディア近辺にあるウラッドユセフ村で、アサリの養殖を行っている女性たちの組合(漁業省ジェンダー開発室; 旧女性推進室の企画により設立)がある。女性たちは養殖中のアサリを見守りながら、天然のアサリを採ることで貴重な現金収入を得ているが、近年、天然アサリの漁獲高が激減し、生活が苦しくなっている。長期的展望で取り組んでいかなければならない養殖事業を継続させるためにも、現時点で女性たちが抱えている問題にも対応していく必要がある。現在、初代隊員が女性たちと交流しながら村落調査を行い、新たな所得獲得に関わる活動を模索しているところである。					
	2) 期待される具体的業務内容 組合の女性たちを中心に、村に住む女性たちの地位・生活向上を目的とする様々な活動を企画する。 ・識字教育 ・保健衛生問題への取り組み ・プライマリーヘルス/ライツに関する講習会 ・家庭内で行える副業の可能性 等の取り組みが期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長(20歳代、女性) 村に住む女性たち(16~30歳)			6) 業務で使用する言語 ○ アラビア 語(レベル:) ● フランス 語(レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (開発系) 理由: ニーズの把握、調査・提言能力が必要。 ・ ジェンダー基礎知識 理由: 女性の組織化・能力開発が必要なため ・ 女性 理由: 女性を対象とするため					
概況	気候(半乾燥気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 渡邊 次男

要請番号 (JL 203 - 05 - 1 - 02)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベナン	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語 [仏 語])			1 18年度1次隊	年 月 から
	Developpement des Communautés Rurales			2 18年度2次隊	
	3 18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野: コミュニティ開発	プログラム名: 総合農村開発支援			
中・小分類: 農業一般	課題: 持続的な農村開発の推進				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・牧畜・漁業省 (現地公用語) MINISTERE DE L'AGRICULTURE, DE L'ELEVAGE ET DE LA PECHE (MAEP)				
	2) 配属先名 (日本語) 村落開発センター (現地公用語) Centre Regional Promotion Agricole (CeRPA)-Oueme/Plateau				
	3) 配属先所在地 首都 (ポルト・ノボ) から 北西方向 8 Km ダンボ 主要都市 (コトヌ) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 村落開発センター(CeRPA)は、地方農村開発による生活改善を目的として各県に設置され、地域の農・漁民を対象に知識の普及・技術指導、また安定した収入確保のために生産の調整なども実施している。年間予算は約1億7千万円。カナダ、フランス、アフリカ開発基金からの資金援助がある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CeRPAの農業普及員は、ウエメ・プラトー県の農業従事者に対し、農業技術指導、知識普及のために巡回活動を実施し、また各市レベルで住民に対し技術指導ができる人材の育成活動も行っている。同県のダンボ市の住民の多くは、農業(米、とうもろこし、キャッサバ、さとうきびなど)に従事している。同地域には過去アジアの稲作技術者が支援を行っていたが引き上げてから30年以上経過している。そのため現在は灌漑設備も崩壊し、給排水が行われずに、湿田となっている。地域住民は12月～3月、3月～7月の二期作を伝統的農法で行っており、初歩的な改善が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・簡易灌漑設備 ・稲作農法の改善(品種は長粒種) ・地域巡回型として、地域住民と共に協力活動を行う				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 農業普及員(40代、男性、経験23年) 指導対象者: 農業に従事している住民		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ フォン 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・高卒(農業系)以上 理由:				
概地域	気候(熱帯) 気温(30 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 渡邊 次男

要請番号(JL 203 - 05- 1- 05)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ベナン	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[仏 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Developpement des Communautes Rurales			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野: コミュニティ開発	プログラム名: 総合農村開発支援				
中・小分類: 農業一般	課題: 持続的な農村開発支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 家族社会保障連帯省 (現地公用語) Ministere de la Famille, de la Protection Sociale et de la Solidarite					
	2) 配属先名 (日本語) CPSアボメイカラビ (現地公用語) Centre de Promotion Sociale d'Abomey-calavi					
	3) 配属先所在地 首都(ポルト・ノボ)から 北西方向 40 Km アボメイ・カラビ 主要都市(コトヌ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家族・社会保障・連帯省は、全国各地域80ヶ所に福祉センター(CPS)を設置し、地域住民の貧困削減、生活改善、社会活動の支援を行っている。アボメイカラビ福祉センターでは、社会医療事業(栄養改善指導)、カウンセリング、女性グループ支援、孤児などの児童支援、その他感染症対策の啓発活動を実施している。同センター独自の予算はなく、必要に応じて家族・社会保障・連帯省に申請を行っている。外国からの援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アボメイカラビ福祉センターでは、地域住民の問題解決のために社会医療事業、カウンセリングなどを実施している。また栄養失調児に対する栄養改善指導、女性グループ支援、AIDS/HIV対策や感染症などに関する啓発活動など幅広い活動を実施している。現在の同センター管轄地域での問題は、住民の知識不足によるものが多い。そのため栄養、感染症、保健衛生などに関する知識普及が大変重要となってくるが、それを十分に行えていないため隊員の要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・病気(寄生虫、マラリア、エイズなどの感染症など)、栄養、衛生に関する啓発活動 (地区レベルで、巡回をしながら啓発活動を実施する) 上記の啓発活動が主たる業務内容となるが、その他センターで実施されている活動に関する助言・提言、また巡回活動を通して、管轄地域の問題を見つけ、それに対する解決策の模索なども期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: センター長(ソーシャルワーカー)(50代 女性) ソーシャルワーカー2名(30代、40代 女性) 事務(30代 女性) 指導対象者: センター管轄地域の住民			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語(レベル:) <input type="radio"/> フォン 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
概況	気候(熱帯) 気温(30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要 望 調 査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S)

短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 17 年 7 月 13 日

調査者名: 新岡 真紀

要請番号 (JL 235 - 05 - 1 - 01)				
国名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規	● 2 年	1 18 年度 1 次隊
	(現地公用語[英 語])	○ 交替	○ 1 年	2 18 年度 2 次隊
	Rural Development Officer	1 代目	○ ヶ月	3 年度 次隊
大分類: 農林水産	分野: 環境教育	プログラム名: 環境教育生態系保全		
中・小分類: 農業一般	課題: 環境教育生態系保全			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 観光野生生物省 (現地公用語) Ministry of Tourism and Wildlife			
	2) 配属先名 (日本語) ワタム海洋国立公園 (現地公用語) Watamu Marine National Park			
	3) 配属先所在地 首都(ナイロビ)から 東 方向 550Km ワタム 主要都市(モンバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) インド洋に面したコースト州ワタム海洋国立公園の海洋生物保護、施設維持管理を行う政府機関。環境教育隊員はこれ まで2代派遣され、初代はウミガメ保護団体が近隣の小中学校の生徒達を対象とした環境保護教育、2代目は配属先とコ ミュニティの活動支援を中心に行った実績がある。2代目隊員は2005年12月まで活動中。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はワタム海洋国立公園を維持管理していることから近隣コミュニティへの影響力および発言力が高いが、通常他 の国立公園に配置されているコミュニティ担当官がいないため、配属先の活動がコミュニティに十分に理解されていない。 配属先、地元住民、地域で活動するローカルNGOの相互理解を深めるために連携を促し、協力関係を築き上げる人材が 求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 海洋生物保護区域内で活動するコミュニティの活動支援 ・ 配属先管轄区内の漁村および農村への教育活動 ・ ワタム周辺で活動するローカルNGOとの連携促進 ・ 観光業者と地元住民の軋轢の解決 ・ イベントの開催(ビーチクリーンアップやマングローブ植林など) 隊員は配属先、地元住民、ローカルNGOとの関係をさらに強めて、包括的な自然保護活動が行われるためのファシリテ ーターの役割を担うことが期待される。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 視聴覚機材(テレビ、ビデオ)			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフは合計26名。隊員のカウンターパートとなるワーデン(公園長)は30歳代後 半。		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ スワヒリ 語 (レベル: B) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、 レベルを入力	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: コミュニティ巡回のために必要			
概 況 域	気候(熱帯) 気温(15-30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号 (JL 241 - 05 - 1 - 06)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マダガスカル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語[仏 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Developpement des Communautés Rurales			2	18年度2次隊	
	3	年度次隊				
大分類: 人的資源	分野: 保健	プログラム名: 安全な水の供給プログラム				
中・小分類: 文化	課題: 安全な水の供給					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エネルギー鉱山省 (現地公用語) Ministere de l' Energie et des Mines					
	2) 配属先名 (日本語) 同省ムルンダバ支所 (現地公用語) Delegation Regionale du Ministere de l' Energie et des Mines a Morondava					
	3) 配属先所在地 首都(アンタナナリブ)から 南西方向 600Km メナベ県ムルンダバ市 主要都市(アンタナナリブ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バオバブ街道に程近い国道沿いのアナライバ村とベチプチカ村は隣同士の村(同じ行政区)である。配属先はムルンダバ市内だが、隊員は市内からバスで1時間のベチプチカ村に居住しながら活動する。ムルンダバには日本の無償関係者、米ピースコーはバオバブ街道付近の村に2人。両村ともに日本の無償で供与された電動ポンプと日本大使館の草の根無償で建設した小学校がある。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は安全な水の供給プログラムに位置づけられ、新たに敷設された簡易水道を活用し、小学校およびCSBでの衛生教育活動の立ち上げのため、複数職種(看護師、村落開発普及員)の要請にいたった。 特に、村落開発普及員は、得意分野を活かし、村の活性化のための様々なアイデアを提供をすることも期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 小学校で手洗い、歯磨き、衛生的な飲料水等に関する指導 2. 水を利用した野菜栽培など村落開発のためのアイデア提供 3. 女性グループ、青年グループ等の組織化支援 ベチプチカ村からも隣村のアナライバ村の基礎保健センター(CSB)を利用したり、アナライバ中学校に通学していることもあり、看護師隊員と連携した多面的な活動が期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エネルギー鉱山省ムルンダバ支所長(配属先上司で南西部地下水開発プロジェクトの現地責任者、男性、40代) 村長(男性、住居等の受入責任者)		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ マダガスカル 語(レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 理由:					
概況	気候(熱帯性) 気温(20~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 藍澤 ゆかり

要請番号 (JL 241 - 05 - 1 - 07)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マダガスカル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 1. 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[仏 語])		
	Developpement des Communautes Rurales		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1 次隊
		2	18年度 2 次隊
		3	18年度 3 次隊
大分類: 公共・公益事業		分野: 教育	
中・小分類: 建築住宅		課題: フォーマル教育	
プログラム名: 初等教育へのアクセス改善			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人口省 (現地公用語) Ministere de la Population et la Protection Sociale et des Loisirs		
	2) 配属先名 (日本語) フルポワント市 アンタラタシ村 (現地公用語) Commune Urbaine de Foulpointe, Fokontany d' Antaratasy		
	3) 配属先所在地 首都(アンタナナリブ)から 東 方向 400Km タマタブ II 県フルポワント市 主要都市(フルポワント)までの交通手段及び所要時間(自転車で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口省は公教育以外の社会教育全般(識字教育、障害児学校)、社会保護(福祉、NGO)、余暇等を担当している。同省の識字教育局は公教育を受けられない人々に教育の機会を提供するため、各地で民間の識字担当者を委託したり、教室を立ち上げるためのサポートをしている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は初等教育のアクセス改善に位置づけられる。アンタラタシ村はフルポワント市のはずれにあり周辺3つの地区から成り立っており、各区ごとに小学校がある。 小学校での活動は本来なら教育科学省の配属となるところだが、アンタラタシ村の小学校はまだ政府に承認された公立小学校となっていない。したがって、1名の教員も村による採用のボランティアであり、児童に対する教員数及び設備が不足している。以前、青少年活動隊員(すでに帰国)が週1-2回程度活動していたが、村に住みこんで村人(青年グループ等)との活動もしてほしいという強い要望があり、村落開発普及員の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 村立小学校での体育・レクリエーション指導(体操、縄跳び、球技等)。 2. 村内の成人未就学者向けの識字教室立ち上げおよび運営サポート。 3. 活気ある村づくりのための村の青年グループの組織化および活動支援。(イベント企画や特産品作りなど隊員の得意分野を活かしたアイデアの提供)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アンタラタシ小学校教員(1名、女性、ボランティア)、事務長(村人代表者、男性) アンタラタシ区長(男性、住居等の受入責任者)、アンブヒマリナ区長、 アンブヒマナリブ区長		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ マダガスカル 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概況	気候(熱帯性) 気温(20~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年5月19日

調査者名: 山本 るみ子

要請番号 (JL 243 - 05 - 1 - 06)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[英 語]) community development		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度 1次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・地域開発省 (現地公用語) Ministry of local government		
	2) 配属先名 (日本語) カタベイ地方自治体 (現地公用語) Nkhata Bay District Assembly		
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 北方向 500Km カタベイ 主要都市(ムズズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ湖畔の北部に位置するカタベイ地区の地方自治体である。マラウイでは地方分権化を推進する計画があり、各地方自治体を中心となって地域の活性化を目指している。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カタベイ自治体には他にもエイズ対策と青少年活動の隊員派遣要請があり、これらの隊員と協力しつつ地域の青少年団体の活性化支援を行なう。カタベイ地区には約100の青少年組織があるが、そのなかから最も活発な活動を展開している団体(調査時はCOCAFEという団体の名前があがっていた)を選抜してモデルケースとなるような協力活動を行なう。また、ビジネスマネジメントや小額資金援助(マイクロファイナンス)などの手法を学びたいという希望もあり、これらの知識があればなおよい。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・カタベイ地区におけるモデルケースとなるような青少年団体の育成協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 計画担当官 1名、地域青年調整担当官 1名、地域環境担当官 1名 対象者は、各青少年団体の青少年		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> トウンブカ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 地域を巡回するために必要である		
概地域	気候(サバンナ) 気温(10-30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (JL 243 - 05 - 1 - 07)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
マラウイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[英 語])			SV/短期等
	community development			1 18年度 1 次隊
	2 年度 次隊			
				3 年度 次隊
大分類: 農林水産	分野:	プログラム名:		
中・小分類: 農業一般	課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Food security			
	2) 配属先名 (日本語) チパンデ普及所 (現地公用語) Chipande Extension Planning Area			
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 南 方向 350Km ルンズ 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には地方開発事務所(RDP)、さらにRDPIには普及所(EPA)が設置されている。チパンデ普及所では普及員が各種農業の振興を目的として技術普及を行っている。年間予算は約120万マラウイクワツチャ(約120万円)			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002~2004年にチパンデEPAの管轄エリアにおいてJICAの開発調査「シレ川中流域における森林復旧・村落振興モデル実証調査」が実施されたが、そのフォローとして社会林業、現金収入向上活動、改良かまどの普及に関する助言を行える人材が不足していることから今回の要請に至った。また、上記活動の他に地域特有の問題をモニタリングし、植林、野菜、果樹、養鶏、養蜂等の分野におけるJOCV派遣の可能性を探ることも期待されている。 なお、前任者は2)期待される具体的業務内容中心の活動を行っている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・社会林業の普及(苗木生産及び植林の普及活動、子供たちを対象にした環境教育) ・現金収入向上活動(足踏みポンプによる小規模灌漑、改良山羊の飼育及び販売、ホロホロ鳥の飼育及び販売、養蜂)のサポート ・改良かまどの普及 ・マーケット調査及び販路開拓 ・地域特有の問題の発掘及び調査			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 普及員		6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル:) ○ チチエワ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため			
概況	気候(サバンナ) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年4月15日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号(JL 243 - 05 - 1 - 08)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
マラウイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[英 語]) community development			SV/短期等
大分類: 農林水産		分野:		プログラム名:
中・小分類: 農業一般		課題:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agricultur and Food security			
	2) 配属先名 (日本語) チティパ地方開発 (現地公用語) Chitipa Rural Development Project			
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 北 方向 600Km チティパ 主要都市(カロンガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には地方開発事務所(RDP)、さらにRDPには普及所(EPA)が設置されている。チティパRDPは6つのEPA(普及所)を傘下に持ち、技術スタッフと傘下のEPAの普及員が担当地域の農民に対して農業指導を行っている。年間予算は1,300万マラウイクワチャ(日本円で1300万円相当)			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チティパ地方開発事務所には灌漑、作物、畜産等の農民組織があるが、農民組織専門の担当者が配置されていないため、十分に機能していない。このため、普及員とともに農民組織に対して競争力のある農産品の生産を促進し、現金収入獲得のための指導、助言を行える人材が求められていることから今回の要請に至った。また、同時に地域特有の問題をモニタリングし、他の農業分野におけるJOCV派遣の可能性を探ることも期待されている。 なお、前任者は2)期待される具体的業務内容中心の活動を行っている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・農民及び農民組織に対する各種調査の実施 ・競争力のある農産品生産の促進 ・現金収入向上活動のサポート ・マーケット調査及び販路開拓 ・地域特有の問題の発掘及び調査			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各農業分野のTechnical Officer 15名(内大卒3名、その他は農業系専門学校卒)			
	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ トウンプカ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため			
	気候(サバンナ)	気温(15~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 野口 拓勇

要請番号 (JL 243-05-1-09)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
マラウイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語]) community development		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
大分類: 農林水産		分野:	
中・小分類: 農業一般		課題:	
プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Food security		
	2) 配属先名 (日本語) デッサヒルズ地方開発 (現地公用語) Dedza Hills Rural Development Project		
	3) 配属先所在地 首都(リロングウェ)から 南東方向 85 Km デッサ 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業灌漑食糧保障省は全国を8地域に分け、それぞれに農業開発局(ADD)を設置しており、ADDの下には地方開発事務所(RDP)、さらにRDPには普及所(EPA)が設置されている。デッサヒルズRDPは10箇所のEPA(普及所)を傘下に持ち、技術スタッフと傘下のEPAの普及員が担当地域の農民に対して農業指導を行っている。RDPの年間予算は1,400万マラウイクワチャ(日本円で1400万円相当)、2005年現在VSOボランティアが灌漑部門に所属している。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) デッサヒルズ地方開発事務所の管轄地域に点在する女性グループに対し、労働負担軽減のための指導及び助言を行える人材が不足していることから今回の要請に至った。隊員は10~30名で構成される女性グループに対して燃料消費削減のための改良かまどの普及、果樹を含む農産物の加工講習会等を実施する。また、普及員とともに対象地域の農民に対して競争力のある農産物の生産を促進し、現金収入獲得のための指導、助言を行うことも求められている。その他、地域特有の問題をモニタリングし、他の農業分野におけるJOCV派遣の可能性を探ることも期待されている。 なお、前任者は2)期待される具体的業務内容中心の活動を行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・農産物加工品(ジャム、蜂蜜等)や石鹸、手工芸品などの生産促進 ・改良かまどの普及 ・現金収入向上活動のサポート ・マーケット調査及び販路開拓 ・地域特有の問題の発掘及び調査		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大卒4名: アグリビジネス等の専門普及員(年齢20代後半~40台)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ チチェワ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため		
概況	気候(サバンナ) 気温(10~25 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成16年12月2日

調査者名: 下藤 実

要請番号 (JL 251 - 05 - 0 - 04)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
モザンビーク	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[ポルトガル 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 農業	プログラム名: 地域農村開発プログラム				
中・小分類:	課題: 小規模農家の市場へのアクセス拡大					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 (現地公用語) Ministerio da Agricultura e Desenvolvimento Rural					
	2) 配属先名 (日本語) イニャンバネ州局 (現地公用語) Direcção Provincial da Agricultura e Desenvolvimento Rural de Inhambane					
	3) 配属先所在地 首都(マプト)から 北東方向 465Km イニャンバネ州マシシ 主要都市(イニャンバネ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.0時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンバネ州における農業・農村開発計画作成・監理、森林、自然保護、農民に対する行政指導、生活改善など巡回指導を通して行っている。総務課、経理課、畜産課、普及課、森林・自然保護課からなり、年間予算は、USD400万(約4億円)。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) イニャンバネ州は、美しい海岸線を持ち、南ア等からの観光客が多く訪れる地区もあるが、それ以外の地域は開発が遅れ、最も貧しい地域の一つと言われている。農業・農村開発省では、伝統的農法で暮らす地元住民の所得向上や生活改善、女性の企業起こしなどに積極的に取り組んでいる。しかし、普及員は、中級レベル(高卒)の人が多く、新しい技術の紹介や情報の提供が進んでいないことから、新しい視点に立って貧困対策に取り組み、零細農民の組合活動活性化や女性の企業起こしに協力できる隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 農業・農村開発省イニャンバネ州局では、国道1号線沿いのモルンベネ郡、ジャンガモ郡の農業生産拡大に力を入れており、女性農民の組織化に協力しているNGO団体などと連携し、所得向上、生活向上を目指している。 隊員は、地域の農業経済事情を調査分析し、小規模農家や女性グループで生産拡大が期待できる作物生産のアドバイスやマーケティング調査から企業起こしなどの助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員数名(高卒、20~40歳) 指導対象者: 農業普及員、農民		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <input checked="" type="checkbox"/> 小型自動二輪以上 理由: 農民への巡回指導に必要となる可能性があるため					
概況	気候(熱帯性気候) 気温(18-34 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: 浅野 清隆

要請番号 (JL 261 - 05 - 1 - 05)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
セネガル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[仏 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Agent de Developpement Rural			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野:	プログラム名:			
中・小分類: 農業一般		課題:				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方公共団体分権化省 (現地公用語) Ministere des collectivites locales et de la Decentralisation					
	2) 配属先名 (日本語) 農村普及局コキ (現地公用語) Centre d'Appui Developpement Local KOKI					
	3) 配属先所在地 首都(ダカール)から 北東方向 245Km ルーガ州ルーガ県コキ郡 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域振興、生活水準向上を目的として、生活改善普及、女性の地位向上、識字教育、グループ活動支援、農業・畜産・水産・林業振興などを、郡内の各村落共同体・村を対象に多角的な活動を行っている。同事務所はコキ郡内、約170の村を統括している。予算は年間29万F.CFA(約5万円)。他にPADV、AQUADEFという外国のNGO団体とJICA技術協力プロジェクト「安全な水とコミュニティ活動支援計画」(PEPTAC:ペプタックと称す)が生産多様化活動を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は家畜飼育隊員(コートジボワール情勢不安のためセネガルに振替)であったが、家畜飼育活動の条件が不十分であったため、むしろ野菜栽培や、養鶏、幼稚園の環境整備といった、活動を行っていた。後任隊員には、引き続き数ヶ村の女性グループを対象に、現金収入向上のための野菜栽培指導と、ブディ村とムクムク村については養鶏事業も併せてサポートすることが求められている。なお、前任の活動村以外の活動計画については、配属先と協議し決定することになる。今後、最低でも3代の派遣を考えている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・数ヶ村の女性グループを対象にした、野菜栽培指導。共同農場を軸として、栽培方法の指導と節水を意識した栽培の工夫や、農業系隊員と連携したセミナーの開催も行っていく。 ・養鶏については、一からの立ち上げということではなく、ブディ村とムクムク村において既に稼働している養鶏場の飼育支援と、販売方法などの工夫をメインに活動する。 ・ムクムク村はJICA技術協力プロジェクト「安全な水とコミュニティ活動支援計画」が生産多様化活動をしている(2006年1月まで)ことから、同プロジェクトの成果のフォローも期待される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長(男性、40代) 森林技官 牧畜技官			6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ ウォロフ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 村落を巡回した活動になるため					
概 況	気候(ステップ) 気温(25~40 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月4日

調査者名: 依田明美

要請番号 (JL 273 - 05 - 1 - 01)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
タンザニア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英 語])			1	18年度 1次隊	年 月 から
	Community Development Officer			2	年度 次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 計画・行政		分野:	プログラム名: プログラム外			
中・小分類: 情報・広報		課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府 (現地公用語) Prident's Office					
	2) 配属先名 (日本語) 村落開発計画大学校 (現地公用語) Institute of Rural Development Planning					
	3) 配属先所在地 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 350Km ドドマ 主要都市(ドドマ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 政治上の首都であるドドマにある大統領府の開発委員会(Planning Commission)直轄専門学校で、3年制のAdvanced Diploma Courseと1年制のCertificate Course、Post-Graduate Diploma Courseがある。学生数は518名、教員は36名である。同校は、教育活動以外に、村落開発計画などに関する調査やコンサルタント業務も行っている。VSOがProgram Officerとして活動している。2004/2005の予算はUS\$2,167,000である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 村落開発・地域計画学科では、開発学などの科目を担当する教員の不足が解消せず、後任の要請が提出された。ボランティアは、開発学に関する科目の中から、配属先の協議の上、担当科目を決定する。前任者は、開発学及びPCMを、2時間ずつ、週3回指導している。また、授業のほかに、学生のフィールドワークの指導も行っている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・1年生、2年生に対し、開発学に関する授業を行う。 ・学生のフィールドワークや卒業論文指導を行う。 ・地域の開発計画に関する調査やコンサルタント業務を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、プロジェクター、黒板、OHP					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は、地理学教員(男性・50歳代) 指導対象者は、20~50歳代(中等学校新卒者から大卒、職歴20年の社会人など)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(開発学系) 理由: 配属先からの提示条件					
概況	気候(内陸性気候) 気温(10~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年4月1日

調査者名: 古川佳恵

要請番号(JL 279 - 05 - 1 - 08)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ブルキナファ ソ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	SV/短期等
	(現地公用語[仏 語]) Developpement des Communautés Rurales			1 18年度1次隊	年 月 から
		2 18年度2次隊			
		3 18年度3次隊			
大分類: 農林水産		分野: 砂漠化防止対策		プログラム名: 総合砂漠化防止対策	
中・小分類: 農業一般		課題: 住民参加型の植林活動に対する支			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・生活環境省 (現地公用語) Ministère de l'environnement et du cadre de vie				
	2) 配属先名 (日本語) 州環境・生活環境局 (現地公用語) Direction Régionale de l'environnement et du cadre de vie				
	3) 配属先所在地 首都(ワガドゥグ)から 南西方向 444Km バンフォーラ市 主要都市(ボボデュラッソ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カスカド州内の33の保存林内資源(動植物)の管理・運営、生活環境(主にゴミ関係)の整備を行っている。予算に余裕はない。2003~2005年6月まで、JICA調査団による国有保存林内での住民参加型プロジェクトの実施あり。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域ではJICAの国有保存林管理の調査団の対象地域であり、保存林周辺の4つの村で、保存林との共存を目的とした住民組織を設立し、運営の支援が行われた。そのため、住民組織継続のための支援や、近隣村落への活動拡大支援ができる人材を必要としている。また、その他の周辺地域において、保存林の管理や植林活動への支援、啓発活動の実施も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・保存林管理住民組織のフォローアップ ・近隣村での保存林管理への支援(住民組織設立・植林・改良カマド等) ・植林への啓発活動 ・保存林内観光ツアーの計画・実施支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 州局長40歳代・森林間学校卒 秘書40歳代 森林官30~40歳代		6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回調査、指導を行うため				
概 況 域	気候(スーダン) 気温(10~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ ES)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年8月17日

調査者名: 小桧山賢哉

要請番号 (JL 283 - 05 - 1 - 02)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ザンビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英語]) community development			1 18年度1次隊	SV/短期等
				2 18年度2次隊	年 月 から
				3 18年度3次隊	
大分類: 農林水産		分野: 農村開発を中心とする貧困対策への支援		プログラム名: 農村開発プログラム	
中・小分類: 農業一般		課題: 貧困地域における効果的な小農支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) ルウイング郡農業事務所 (現地公用語) Luwing District Agricultural Coordinator Office				
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 北東方向 1050Km 北部州ルウイング 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(ミニバスで約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業事務所はルウイング郡の農業行政をつかさどっている。郡農業調整官(DACO)のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の専門家が配置されて、普及員農民への支援を行っている。年間予算は約54,700米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ルウイングは北部州の州都カサマから西に160kmに位置しており、首都から1000キロ以上の距離があるため国際機関、各国援助ばかりでなく、NGOの支援も少ないところである。ここでJICAのプロジェクトである孤立地域参加型村落開発計画(PaViDIA)が実施され、農業事務所と共にマイクロプロジェクトを実施することとなった。具体的には同地区内の村を選定し、村人と参加型ワークショップを開催、村人自身による生活向上のためのプロジェクト選定、実施、管理、モニタリングの支援を行う。この実施に当たってはザンビア政府の資金である食糧増産援助の見返り資金が使われることとなる。プロジェクト実施に当たっては首都ルサカの農協大学にあるPaViDIAの事務所主体で研修が実施され、適切な支援も期待されるが、ルサカから遠く離れているため、プロジェクト実施促進のため当手法に通じたボランティアの派遣が望まれている。				
	2) 期待される具体的業務内容 マイクロプロジェクト実施にかかる活動を主任農業官、普及員とともにすすめる。普及員の行う下記の活動の支援を行う。 ①マイクロプロジェクト実施村の選定 ②村民へのプロジェクトの説明 ③参加型ワークショップの実施 ④マイクロプロジェクトの選定 ⑤マイクロプロジェクト実施にかかる各種活動の支援 ⑥マイクロプロジェクト実施中のモニタリング ⑦マイクロプロジェクト資金の管理 ⑧マイクロプロジェクト初年度実施後のモニタリング・コンサルテーション				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし 配属先はピックアップトラック購入予定				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡農業事務所責任者: 郡農業調整官(40歳代) カウンターパート: 主任農業官および普及員(20-30歳代) 短大卒 プロジェクトサイトの農民は小学校卒から中学校卒までいろいろ			6) 業務で使用する言語 ● 英語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪免許 理由: 業務上村を巡回する際に必要				
概地域	気候(サバンナ): 気温(15-35 ℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし) 電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月1日

調査者名: 三田村達宏

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 28)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障の充実	
中・小分類: 農業一般		課題: 社会的弱者の状況に適した教育機	
プログラム名: 社会的弱者の能力開発			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion		
	2) 配属先名 (日本語) ワラニ語先住民族教育審議会 (現地公用語) Consejo Educativo Guarani		
	3) 配属先所在地 首都 (ラパス) から 南東方向 1000Km サンタクルス県カマリ市 主要都市 (サンタクルス市) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 教育省二言語教育局との関係の下、先住民族への二言語教育・固有の伝統文化に配慮した教育を実施するために作られた4つの先住民族教育審議会の一つ。チュキカ・リハ・サンタクルス県を中心に居住するワラニ語族のワラニ語先住民族審議会の教育分野の技術機関。学校運営を監視する住民委員会・父兄会の組織強化、二言語教育や教育への住民参加を促進する。外国援助機関がバスケットファンドを設立し、予算を支援 (年間186337ドル)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育改革の理念において相互文化主義・二言語教育が掲げられ、ボ国内の先住民族のための教育支援が行われている。具体的には28人の普及員が各地に点在し、本部との連携の下、各村落で住民の組織強化、学校運営を監視する住民委員会の立ち上げを支援している。この活動の延長には住民が主導して地域・文化色豊かな独自カリキュラムを作成し、授業に反映させることである。NGO等の支援を得て一部地域ではこのような取り組みも始まっているが、審議会には未だ住民組織化のノウハウ、地域カリキュラム作成に必要な自分たちの伝統文化の体系的な把握と子供への伝承すべき内容の抽出、具体的な教材の作成という面で遅れており、ボランティア派遣の要請となった。		
	2) 期待される具体的な業務内容 審議会の人材部の技術者として、各地で活動する普及員が行う住民向け研修会セミナーの活動を支援し、研修セミナーの実施体制を強化する。(研修ファシリテーター活動の効率化) ・住民により組織される学校委員会の組織強化のための研修活動に参加し、研修内容のモニタリングを行う。 ・研修会・セミナーの実施方法・使用教材を改善する。 ・普及員の行う住民研修の戦略・計画策定、研修会に参加してモニタリング、事後のインパクト評価。 ・普及員に対するセミナー開催方法に関する訓練。 地域カリキュラム作成のための伝統文化の抽出 (地域カリキュラム作成支援)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机、事務用品、コンピューター		
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 審議会代表 (男50歳)、コーディネーター (40歳男、文化人類学士) 28ファシリテーター (30-40歳台男女 各地の住民組織代表など)		
6) 業務で使用する言語 ○ スペイン語 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 職場同僚との議論のために最低限必要		
概地域	気候 (熱帯) 気温 (30 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月5日

調査者名: 岡村優子

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 36)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Produccion Pesquera			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野: 生産向上	プログラム名: 生計維持				
中・小分類: 水産	課題: 生計維持					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios					
	2) 配属先名 (日本語) ボリビア水産開発研究センター (現地公用語) Centro de Investigacion y Desarrollo Acuicola Boliviano (CIDAB)					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 西 方向 114Km ラパス県サン・パブロ・デ・ティキー 主要都市(ラパス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年にティティカカ湖畔にニジマス養殖技術発展及び普及を目的に設立された。設立当初よりJICAの援助(無償、プロ技、協力隊、SV)を受け、日本で研修を受けたスタッフも少なくない。年間予算約9万ドル。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアの自然環境に合った養殖技術が確立され、その技術をティティカカ湖周辺住民に普及するための活動を充実させることが現在求められている。住民の多くは貧困層であり、技術改良のための資金調達も困難な生活レベルにある。このような困難な状況の中で、湯黄色技術普及活動を充実させ、住民の所得向上につなげるために、配属先は協力隊員の支援(養殖隊員及び村落開発普及員各1名)を求めている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 普及活動企画運営業務を配属先スタッフと共に担当する。 2) 普及活動の現場では、進行役を担当する。 基本的に、ティティカカ湖畔のセンターでの勤務が中心になるが、ラパス市内の本部での業務も定期的に発生する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 宿泊施設、事務所、研究室、ボート、資材、ピックアップ車					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業技師、化学技師(日本での研修経験あり)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先スタッフの多くが大卒のため					
概況	気候(高地寒冷)	気温(0~18 °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: 奥平博明

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 40)			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語 [西 語])		
	Desarrollo de la Comunidad Rural		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 生産向上	
中・小分類: 農業一般		課題: 生計維持	
プログラム名: 生計維持			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios		
	2) 配属先名 (日本語) ヤンバラエス村役場 (現地公用語) Honorable Alcaldia Municipal de Yamparaez		
	3) 配属先所在地 首都 (ラパス) から 南東方向 550Km チュキサカ県ヤンバラエス村 主要都市 (スクレ市) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0.7時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヤンバラエス村は、チュキサカ県県庁所在地のスクレ市より約30キロに位置する人口約1万人の農村。特産品、観光資源に恵まれない村である。村の年間予算は約30万ドルだが、約15万ドルの資金援助をUNICEFなどの国際機関より受けている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年4月より、村落開発普及員の隊員が、小学校の雨水貯水タンク設置、衛生教育、女性グループの組織化を中心に活動している。JICAプロジェクト「持続的開発のための実施体制整備計画」が2005年10月に開始されることを契機に、村役場では、プロジェクトにより建設される小規模灌漑設備を活用し、地域経済の活性化を標榜している。また、現行隊員が始めた女性(主婦)グループの組織化について、住民レベルでの現金収入増大活動の有力な活動として注目し、後任隊員を要請してきたものである。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・女性グループの活性化 主婦たちの女性グループの強化を図り、将来的に現金収入につながる活動となるよう指導・助言を行う。女性グループによる経済活動支援には、単なる経営開発の側面のみならず、女性グループの社会性にも配慮しなければならないため、隊員には経済活動の実務を通じた社会経験が必須である。 ・スクレ市周辺の農村地域で2005年10月より開始予定のJICAプロジェクト「持続的開発のための実施体制整備計画」と連携し、上記活動を軸として村の経済活性化のための諸活動を展開する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、ファックス、パソコン(共用)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 村長、助役の下に、常勤職員約6名(うち女性2名)。職員は20~30代。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先スタッフのほとんどが大卒		
概況	気候 (半乾燥高地) 気温 (15 °C位) 電気 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし) 電話 (□ インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □ 不良 □ なし) 水道 (□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)		



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日英)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: 奥平博明

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 43)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 2ヶ月	JOCV	SV/短期等	
	(現地公用語 [西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural			1	18年度1次隊	年 月 から
				2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野: 生産向上	プログラム名: 生計維持				
中・小分類: 農業一般	課題: 生計維持					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios					
	2) 配属先名 (日本語) プレスト村役場 (現地公用語) Honorable Alcaldia Municipal de Presto					
	3) 配属先所在地 首都 (ラパス) から 南東方向 550Km チュキサカ県プレスト村 主要都市 (スクレ市) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) プレスト村は、チュキサカ県の県庁所在地スクレ市周辺の農村地帯に位置する。果樹、野菜、穀類などの農業が経済活動の中心で、他に植林及び家具製造なども行われている。1999年～2003年の間、JALDAの研究プロジェクトが実施され、小規模灌漑施設設置、農業指導、指導者の育成が行われた。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JALDAプロジェクトを境に、対象となった集落では、経済的自立化に対する意欲が増し、野菜の販売ルート開拓、新産品開発への取り組みなど、積極的な活動が展開されている。また、2005年開始予定のJICAプロジェクト「持続的開発のための実施体制整備計画」の対象地域にもなっている。今後、農産物による現金収入拡大による村の経済活性化をさらに推進するにあたり、農業分野のビジネスに明るい協力隊の要請が出された。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・農業製品の生産、販売拡大のための諸活動立案及び実行にかかわる、指導・助言 上記業務遂行のために、村内の集落巡回 (調査、指導)、スクレ大学農学部 (上記JICAプロジェクトのセンター) との共同研究、など幅広い活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、ファックス、パソコン (共用)					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル プレスト村役場はスタッフ約10名。年齢20代～40代。農民たちの年齢層、技術レベルは多種多様。JADLAプロジェクトの幹部研修生は、数年間にわたり指導を受けただけ異見を有す。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先スタッフのほとんどが大卒					
概況	気候 (半乾燥高地) 気温 (15 °C位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JVA ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: 奥平博明

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 44)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 生産向上		プログラム名: 生計維持		
中・小分類: 農業一般		課題: 生計維持				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios					
	2) 配属先名 (日本語) ヨタラ村役場 (現地公用語) Honorable Alcaldia Municipal de Yotala					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東方向 550Km チュキサカ県ヨタラ村 主要都市(スクレ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヨタラ村は県庁所在地で法律上の首都であるスクレ市の南15キロに位置する農村。気候が温暖で、週末に自然を求めて日帰りで訪れるスクレ市民もいる。農村観光スポットとしての潜在能力はあるものの、未だその実現に向けた具体的施策は打ち出されていない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 基本的にスクレ市に近いという利点を生かして、地域経済の活性化を図るための活動を模索している。2005年10月にスクレ市周辺の農村地帯で立ち上がる予定のJICAプロジェクト「持続的開発のための実施体制整備計画」による小規模灌漑施設を活用した、農業の生産、販売強化を検討中。また、週末観光客に対する魅力度アップのための、土産品開発一現金収入増大の施策も検討中。2004年4月より村落開発普及員隊員が、村内広場の美化活動、公衆トイレ・プロジェクト、学校菜園などの活動を実施している。後任隊員には上記課題関連業務への参画が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・農業、観光による村の地域経済活性化のための施策立案、実行 村役場だけでなく、村内にあるサンフランシスコハビエル大学農学部試験場など関係機関の協力も仰ぎ、村民の現金収入増のための方策をたて、実行まで推進することが求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、ファックス、パソコン(共用)					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 正規職員約10名、他に臨時職員、非常勤職員約15名。年齢20代~50代。 村内にスクレ市に本部を置くサンフランシスコハビエル大学農学部の試験場があり、上記JICAプロジェクトの絡みで、協力関係が構築できる環境にある。					
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 地 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 職場のスタッフのほとんどが大卒					
	気候(半乾燥高地) 気温(15 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月7日

調査者名: 奥平博明

要請番号(JL 310 - 05- 1 - 45)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 生産向上		プログラム名: 生計維持		
中・小分類: 農業一般		課題: 生計維持				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Asuntos Campesinos y Agropecuarios					
	2) 配属先名 (日本語) タラブコ村役場 (現地公用語) Honorable Alcaldia Municipal de Tarabuco					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南東方向 550Km チュキサカ県タラブコ村 主要都市(スクレ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タラブコ村は、人口約24千人、チュキサカ県の県庁所在地スクレ市より55キロの農村地帯に位置する。しかしこの村は、農産物よりもボリビア屈指の織物の産地として有名で、世界的にも名が知れている。週末には、スクレ市内のホテルからの日帰り外国人観光客も多く訪れ、織物を買っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年4月より、村落開発普及員が植林、女性グループ活性化(石鹸作り、野菜栽培、料理講習)などの活動を行っている。この村の特産物である織物は、地元の女性(一部の男性も)がその製作者であるが、彼女らは販売業者によりその作品を買い叩かれており、十分な利益を享受していない。村役場としても、週末の観光客目当てに外国を含めた他地域の業者が織物、民芸品を販売している現実もあり、特産品販売の利益の地元還元に取り組もうとしている。そのために後任隊員を要請してきた。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・村の特産品、織物販売による利益の地元還元のための諸活動を、村役場で推進する。 製作者による消費者(観光客)に対する直接販売ルートの開拓 類似品対策(純正品のアピール手法)の開発、実行 対販売業者価格(卸売り価格)改善のための対策立案、実行 ・JICAプロジェクト「持続的開発のための実施体制整備計画」による小規模灌漑施設を活用した、農産品販売等の住民現金収入増大のための活動推進。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、ファックス、パソコン(共用)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 役場職員は財政管理部、技術部の2部に分かれており、総数約25名。年齢20代～50代。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 職場スタッフのほとんどが大卒					
概地域況	気候(半乾燥高地) 気温(13 ℃位)		電気(□安定 ☒不安定 □なし)			
	電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☒不安定 □なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 中野 敦彦

要請番号(JL 310-05-1-46)				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV
	(現地公用語[西 語])			SV/短期等
	Desarrollo de la Comunidad Rural			1 18年度1次隊 2 18年度2次隊 3 18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム
中・小分類: 農業一般		課題: 安全かつ持続的な飲料水供給		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas			
	2) 配属先名 (日本語) ポトシ県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Agua, Saneamiento Basico y Vivienda "UNASBVI" en Prefectura de Potosi			
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 南 方向 500Km ポトシ県ポトシ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称: UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI Potosiの年間予算はUS\$227,502。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県庁基礎サービス局は無償資金協力プロジェクト「第3次地方地下水開発計画」の現地実施機関となっており、昨年度から5ヵ年計画により県内の村落で深井戸掘削を進めている。深井戸掘削後、持続的に井戸を利用し水の供給を行うためには、該当村落のコミュニティにおいて水管理委員会を設置し、料金徴収制度の確立など制度的な側面だけではなく、衛生的な飲料水の必要性、また日常生活における衛生習慣の改善といった住民に対するソフト面での協力も必要であり、同県庁基礎サービス局では社会開発担当職員により井戸掘削村落で講習が実施されている。この住民に対する委員会の設置指導、衛生習慣の改善指導において、技術的な支援、また同局と連携し同業務が実施できる隊員の要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・県庁基礎サービス局と連携し、井戸掘削コミュニティにおいて社会調査を実施する。 ・同局と連携のもと、当該コミュニティの住民組織化促進指導、支援。 ・同局と連携のもと、当該コミュニティの住民に対する衛生教育、啓蒙活動の実施。 ・同局と連携のもと、持続的な水利用に関する指導・助言。同局が講習を行った後の村落のフォロー。 ・活動拠点は県庁基礎サービス局であるが、講習実施村落への巡回、また数日間の泊り込みによる活動がある。 ・上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。村落住民への衛生指導等のための講習テキストは県庁基礎サービス局にあり。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長: 40歳台、大卒、日本での研修参加経験あり 職員: 30~40歳代、社会学・女性(C/P)、技術者等数名		6) 業務で使用する言語 ● 西 語(レベル: B) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 基礎衛生分野の知識 理由: 住民に水に関わる基礎衛生の指導を行うため。			
概況	気候(高山気候) 気温(-5~20 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月10日

調査者名: 中野 敦彦

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 47)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 人間の安全保障		プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム		
中・小分類: 農業一般		課題: 安全かつ持続的な飲料水供給				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas					
	2) 配属先名 (日本語) ラパス県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Agua, Saneamiento Basico y Vivienda "UNASBVI" en Prefectura de La Paz					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス)から 方向 0 Km ラパス県ラパス市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称: UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI La Pazの年間予算(2005年)はUS\$577,922。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県庁基礎サービス局は無償資金協力プロジェクト「第3次地方地下水開発計画」の現地実施機関となっており、昨年度から5ヵ年計画により県内の村落で深井戸掘削を進めている。深井戸掘削後、持続的に井戸を利用し水の供給を行うためには、該当村落のコミュニティにおいて水管理委員会を設置し、料金徴収制度の確立など制度的な側面だけではなく、衛生的な飲料水の必要性、また日常生活における衛生習慣の改善といった住民に対するソフト面での協力も必要であり、同県庁基礎サービス局では社会開発担当職員により井戸掘削村落で講習が実施されている。この住民に対する委員会の設置指導、衛生習慣の改善指導において、技術的な支援、また同局と連携し同業務が実施できる隊員の要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・県庁基礎サービス局と連携し、井戸掘削コミュニティにおいて社会調査を実施する。 ・同局と連携のもと、当該コミュニティの住民組織化促進指導、支援。 ・同局と連携のもと、当該コミュニティの住民に対する衛生教育、啓蒙活動の実施。 ・同局と連携のもと、持続的な水利用に関する指導・助言。同局が講習を行った後の村落のフォロー。 ・活動拠点は県庁基礎サービス局であるが、講習実施村落への巡回、また数日間の泊り込みによる活動がある。 ・上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。村落住民への衛生指導等のための講習テキストは県庁基礎サービス局にあり。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術者(日本での研修参加経験あり) 職員、社会学・女性(40歳台 C/P)		6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 基礎衛生分野の知識 理由: 住民に水に関わる基礎衛生の指導を行うため。					
概況	気候(高山気候) 気温(-5~20 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号 (JL 310 - 05 - 1 - 53)				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	
	(現地公用語 [西 語])			派遣希望時期
	Desarrollo Comunitario			JOCV SV/短期等
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム		
中・小分類: 畜産加工	課題: 安全かつ持続的な飲料水供給			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas			
	2) 配属先名 (日本語) サンタクルス県インフラ局 (現地公用語) Direccion de Infraestructura, Prefectura de Santa Cruz			
	3) 配属先所在地 首都 (ラパス市) から 東 方向 800Km サンタクルス県サンタクルス市 主要都市 (サンタクルス市) までの交通手段及び所要時間 (で約 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタクルス県インフラ局では、現在、直接県内の地下水開発分野の取り組みを行っている。当該分野での技術的な上位機関は公共事業省基礎サービス次官室であり、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。県地下水開発向けの年間予算(2005年)は、US\$624,101。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第一次地方地下水開発計画」では、1998～2002年の5年間で県内に149本の井戸掘削を行ったが、2004年7月の段階で施設建設が行われていた井戸は全体の93%であった。同県インフラ局では供与機材をフル活用し、自ら第二期5ヵ年計画を策定し、同計画に基づいた県内の井戸掘削をさらに進めているところである。一方、持続的な水利用を促進するには、新規に井戸掘削が行われる村落では掘削開始前からの住民組織化が、井戸掘削済み村落では衛生教育や水管理委員会の運営向上などソフト面での支援が必要である。この取り組みは同局所属のソーシャルワーカーが中心となって行っているが、本分野隊員の協力でより効果的な取り組みを実施することが求められる。			
	2) 期待される具体的業務内容 県インフラ局と調整の上で以下の業務を行う。 -井戸掘削コミュニティにおける社会調査の実施。 -当該コミュニティの住民組織化促進指導、支援。 -当該コミュニティの住民に対する衛生教育、啓蒙活動の実施。 -持続的な水利用に関する指導・助言。同局が講習を行った後の村落のフォロー。 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サンタクルス県インフラ局の地下水開発担当職員は50名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 現場での指導をスムーズに行うため			
概況	気候 (熱帯) 気温 (28 °C位) 電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV BS)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年7月11日

調査者名: ルイス 福島

要請番号(JL 310-05-1-57)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ボリビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Desarrollo Comunitario			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野: 人間の安全保障	プログラム名: 貧困地域飲料水供給プログラム				
中・小分類: 畜産加工	課題: 安全かつ持続的な飲料水供給					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministerio de Servicios y Obras Publicas					
	2) 配属先名 (日本語) タリハ県基礎サービス課 (現地公用語) Unidad de Saneamiento Basico y Vivienda, Prefectura de Tarija					
	3) 配属先所在地 首都(ラパス市)から 南東方向 700Km タリハ県タリハ市 主要都市(タリハ市)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称:UNASBVI)は、組織的には各県インフラ局の一部を構成するが、技術的には公共事業省基礎サービス次官室の下部組織と位置づけられており、「基礎サービスセクター戦略の県レベルでの実施」「セクター開発に資するプロジェクトの企画」「セクター規範・規則の県レベルにおける適用」などの役割を担っている。UNASBVI Tarijaの年間予算(2005年)はUS\$740,844。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県を対象としたわが国無償「第二次地方地下水開発計画」では、2001~2005年の5年間で県内に84本井戸掘削を行う予定(これまでに57本掘削済)であるが、2004年7月の段階で施設建設が行われていた井戸は全体の66%であった。一方、持続的な水利用を促進するには、新規に井戸掘削が行われる村落では掘削開始前からの住民組織化が、井戸掘削済み村落では衛生教育や水管理委員会の運営向上などソフト面での支援が必要である。この取り組みは同局所属のソーシャルワーカーが中心となって行っているが、本分野隊員の協力でより効果的な取り組みを実施することが求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 県基礎サービス課と調整の上で以下の業務を行う。 -井戸掘削コミュニティにおける社会調査の実施。 -当該コミュニティの住民組織化促進指導、支援。 -当該コミュニティの住民に対する衛生教育、啓蒙活動の実施。 -持続的な水利用に関する指導・助言。同局が講習を行った後の村落のフォロー。 上述の業務内容は2005年7月時点において想定されるものであり、派遣時点では若干の状況変化もあり得る。このため、ボランティア精神を発揮して、同分野のあらゆる課題について状況に応じた活動が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、机、インターネット、FAX、電話					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル タリハ県基礎サービス課職員は25名。指導対象者には、地元の小規模農家や市の担当者も含まれる。				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語(レベル: B) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 現場での指導をスムーズに行うため					
概地域	気候(高地温帯) 気温(20 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV ES)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年8月25日

調査者名: 小林奈緒

要請番号 (JL 322 - 05 - 0 - 02)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Promotor de Desarrollo Rural			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類:	分野: 環境・防災		プログラム名:			
中・小分類:	課題: 持続的・地域開発					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 非政府組織 (現地公用語) Organizacion No Gubernamental					
	2) 配属先名 (日本語) エコトロピカ基金 (現地公用語) Fundaciòn Ecotropica(ONG)					
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 南西方向 40 Km サンホセ県プリスカル市 主要都市(サンホセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コスタリカの太平洋側中央地域に位置するプリスカル市周辺の農村地域で、自然資源の適切な利用法を推進する非営利団体である。創立は1988年。近年はプリスカル市より40kmほど離れたラ・カンブレハという国立公園の管理と周辺地域の農村開発を、環境エネルギー省などと共に進めている。人件費を除いた、隊員が関わる農村開発のための活動資金は年間約2,500ドル。環境エネルギー省に寄付されたタバコ会社からの基金(\$300,000)の管理もしている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コスタリカでは、自然へのインパクトを最小限に留めた観光業を普及させることで、自然保護と観光産業の両立を図る試みが推進されている。その様な試みは、近年農村レベルまで浸透しており、観光業を手段として農村の持続可能な開発を進めていこうというプロジェクトが各地で行われている。このような背景の下、要請基では、2年ほど前に制定されたラ・カンブレハ国立公園周辺に所有している土地を利用して、周辺農村で、小規模な農業観光業を中心とした自然に優しい持続的な農村開発をし、自然保護と農村開発の両立を目指している。しかし、現在のスタッフは具体的な経験に乏しく、技術的なアドバイスと実践が出来る人間が必要であると感じている。					
	2) 期待される具体的な業務内容 1) エコツーリズムの一部としての農村観光(ルーラルツーリズム)を中心とした、農村の持続可能な開発計画指針作成へのアドバイス(観光資源調査等)。 2) 上記計画に基づいた周辺住民への講習会等の開催。 3) プロモーション活動の実施とアドバイス。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、電話、FAX等の基本的な事務機器。また、要請元では車両を保有している。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常駐スタッフ4名。ディレクター、開発スタッフ、秘書、国立公園周辺の常駐スタッフ、またNGO活動を支えている会員は60名ほど。 カウンターパートは配属先ディレクター(男性、農村学士で商学の修士、40歳代)と開発スタッフ(女性、大卒、30歳代)					
	6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概 地 況 域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: カウンターパートの学歴とのバランス ・ エコツーリズム知識 理由: エコツーリズムを中心とした農村開発のため					
	気候(熱帯)	気温(平均26 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ BS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月30日

調査者名: 小林 奈緒

要請番号 (JL 322 - 05 - 1 - 04)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
コスタリカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural			1 18年度1次隊	SV/短期等
大分類: 人的資源		分野: 市民生活の質の向上		年 月 から	
中・小分類: 人的資源一般		課題: 公正・安全な社会の実現		プログラム名: 社会的弱者支援	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ベレン市役所 (現地公用語) Municipalidad de Belén				
	2) 配属先名 (日本語) 女性課 (現地公用語) Municipalidad de Belén, Oficina Municipall de la Mujer				
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 北西方向 11 Km エレディア県ベレン 主要都市(ベレン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 男性41名、女性34名の職員がベレン市役所に所属しており、女性課では、ジェンダー関連に関する講習会のための組織化、ジェンダーに関する意識の向上、家庭内暴力経験者への対応・予防などを目的とした活動を中心に行なう。年間活動予算は約470万ドル/約5億円であり、その中に女性課の予算も含む。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年よりベレン市役所女性課にボランティアを派遣し、ベレン地域における零細企業の生産性向上(所得向上)のための活動強化を目的とし、プロジェクトを手掛け講習会等を行うことで、女性のエンパワーメント強化、リーダー作成など、女性団体を対象に総合的な発展のための活動を展開している。また、ベレン市役所内におけるジェンダー主流化(ジェンダー平等及び公正促進)、零細企業化育成プロジェクトにおけるPCM手法の講習会の企画・運営並びにプロジェクト計画書作成を担っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 職業安定所担当者、ベレン市役所女性課監督者と共に活動し、ベレン地方における女性団体の生産性向上のための積極的な取り組み強化を行う。(零細企業育成プロジェクトのコーディネーター) ② 零細企業家間のネットワークの構築、また市場拡大・事業の安定化のための調査、講習会等の企画・運営を含めたコーディネートを行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター・電話				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 30歳代/女性/大学卒/心理学専門 同僚 20歳代/女性/大学卒/市場情報・公衆関係専門 大学生ボランティア			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 配属先のレベルが高いため ・ ジェンダー実務知識 理由: 活動が女性団体であるので必須 ・ 女性 理由: 活動内容において女性の方が対応しやすいため				
概況	気候(熱帯高原性) 気温(24 ℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)				



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年6月22日

調査者名: 小林 奈緒

要請番号 (JL 322 - 05 - 1 - 05)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Desarrollo de la comunidad rural			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産	分野: 市民生活の質の向上	プログラム名: 社会的弱者支援				
中・小分類: 農業一般	課題: 公正・安全な社会の実現					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 健康と開発のための女性団体(NGO) (現地公用語) MUJERES UNIDADES EN SALUD Y DESARROLLO (MUSADE/ONG)					
	2) 配属先名 (日本語) 同上 (現地公用語) 同上					
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 北西方向 40 Km アラフエラ県 サンラモン市 主要都市(サンホセ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) MUSADE(NGO団体)は女性を対象とし(家庭内暴力等の被害に遭った女性も含む)、女性グループによる小規模産業による経済活動を支援することを目的とし、ワークショップ等を通して地域女性のエンパワメント、人権に関する啓発活動を行い、女性グループの所得向上を図るとともに、零細企業の育成を促進している。年間予算額は、2万6千500ドル/約288万円である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) MUSADEは女性団体による経済活動を支援しているが、零細企業育成に関する知識や経験、コーディネート能力を持った人材が不足しており、ボランティアの協力による女性団体の活動支援及び組織強化を期待している。前任者の活動状況として、サンラモン市とその周辺の小規模産業に取り組む女性グループを対象とし、経済的な自立・現金収入を目的とした参加型農村開発調査手法(PRA)の知識とジェンダーからの視野を組み込み講習会・イベント・ワークショップの計画、運営を行なう。現在は手工芸品をテーマとし活動展開中である。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①女性グループが取り組む活動(手工芸品、民芸品など)に関するコーディネート ②女性グループのエンパワメント向上のため、参加型農村開発調査手法(PRA)・ジェンダーの視点からグループの組織化、女性に関する人権啓蒙活動、女性零細企業家育成のための助言、助長を行う。 ③零細企業育成・促進のためのワークショップ・講習会・イベント・コンクール等の企画・運営・実行					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、FAX、電話、E-mail					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ソーシャルワーカー 40歳代/女性 ソーシャルワーカー 40歳代/女性 秘書 30歳代/女性 その他のサポーター 4名/40~50歳代/女性			6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (社会学) 理由: 同僚は十分な技術レベルを持っているため					
概地域	気候(熱帯高原性) 気温(24 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月12日

調査者名: 小林 奈緒

要請番号(JL 322 - 05- 1 - 08)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
コスタリカ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[西 語])			1	18年度1次隊	年 月 から
	Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18年度2次隊	
	3	18年度3次隊				
大分類: 農林水産		分野: 市民生活の質の向上		プログラム名: 社会的弱者支援		
中・小分類: 農業一般		課題: 公正・安全な社会の実現				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganadería (MAG)					
	2) 配属先名 (日本語) ドタ農牧公益事業 (現地公用語) Agencia de Servicios Agropecuarios de Dota					
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 南 方向 50 Km サンタマリア 主要都市(サンタマリア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農牧省の使命として農牧の発展・普及活動、経済向上、社会向上、市民生活の質の向上、環境資源の保護について、テクノロジーの公式化などを掲げている。ドタ農牧公益事業の年間予算は約5千ドルである。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サンタマリア・デ・ドタ地域において、現在活動中の隊員が継続的に巡回指導を行なっている。その主な目的として、サンタマリア・デ・ドタ地域の農民を対象に生活の質の向上、また経済的発展のための組織強化活動をおこなっている。村落には農民や生産者が存在し、生活の向上を目標としているが、組織力が弱くうまく機能していないのが現状である。そのため、グループの組織力を高め、サンタマリア・デ・ドタ地域を中心とした農民の発展の可能性を生かすことの出来る人材が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① サンタマリア・デ・ドタ、ラ・シマ、コペイ地域における生活の質の向上を目的とし、農民の組織強化のためのプロジェクトコーディネイト。また、農牧分野において市場組織強化に関するプロジェクトの企画・運営。 ② 生産者組織(農民)を対象に、生活の質の向上を目的とした経営・管理、組織強化、リーダーシップ強化、において助言・助長を行なう。また、ジェンダー観点を配慮しアドバイスを行なう。 ③ 農業の代わりとして収入利益の可能性があるか否かの提言、また農分野における講習会の実施。 ④ 農分野において、開発・市場情報、インフラなどの情報を得るための、統合組織開発の促進。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、電話、FAX、インターネット					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 男性/ドタ農牧公益事業長/マスター取得: 農学部/20年間勤務 秘書 女性/20歳代 CNF職員 常駐3名/男性			6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 活動に必須 ・ 実務経験3年 理由: 活動に必須					
概況	気候() 気温(24 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年7月8日

調査者名: 中野 照人

要請番号(JL 334 - 05 - 1 - 01)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
エルサルバドル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	18年度1次隊
	(現地公用語[西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18年度2次隊
				3	18年度3次隊
大分類:		分野: 経済の活性化と雇用拡大		プログラム名: 地方開発戦略支援	
中・小分類:		課題: 地方振興			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 副大統領府 (現地公用語) Veicepresidencia de la Republica				
	2) 配属先名 (日本語) トリフィニオ3ヶ国プログラム (現地公用語) Programa Trinacional del Plan Trifinio				
	3) 配属先所在地 首都(サンサルバドル)から 北西 方向 90 Km チャラテナンゴ県ラパルマ市 主要都市(ラパルマ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エルサルバドル、ホンジュラス、グアテマラの3ヶ国にまたがるトリフィニオ地域の3カ国政府共同による地域総合開発計画。エルサルバドルでは副大統領府管轄となっており、同計画の一環として2003年からレンパ川上流域を対象としたプログラムを展開している。2005年年間予算は2,000,000USドル。ノルウェー政府やドイツ技術協力公社(GTZ)、BIDによる資金援助又は技術援助が入っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) レンパ川上流域環境保全及び貧困削減を目的としたトリフィニオ3ヶ国計画内の1プログラムを2008年までの5カ年計画で実施中。同プログラムは自然環境保全、防災、多角化経済振興、組織強化の4つのコンポーネントから構成されている。プログラム事務所はラパルマ市に本部事務所とメタパン市にサブ事務所として2カ所にある。周辺3市を対象にプログラムを展開しているラパルマ市のプログラム事務所では業務調整員2名と農牧技師2名、総務関係数名が常駐し、業務実施にあたっているが、同プログラムに地域住民を取り込み、組織化していくための豊富な知識、経験を持ったスタッフが少ないため、本要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚の農牧技師とともに巡回し、集落開発組織(ADESCO)や環境委員会、防災組織等の住民組織を対象とした組織強化を支援する。 2. 上記組織を通じた地域住民への環境、防災に関する啓蒙活動を支援する。 3. 青少年を対象とした水源や森林保全に関する環境教育セミナーや組織化について支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 インターネット環境、電話				
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 1. 配属先同僚: 農牧技師(2名、男性、30代後半) プロジェクト調整員(1名、男性、50代) 2. 指導対象: 地域住民及び住民リーダー、年齢は20代から50歳まで幅広い			6) 業務で使用する言語 ● 西 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 村落開発の知識 理由: 住民組織強化能力が求められているため				
概 況 域	気候(サバナ)	気温(18-32 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 17 年度 秋 募集 ボランティア 要望 調査 票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日 S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成 17 年 7 月 12 日

調査者名: 松田 浄志

要請番号 (JL 340 - 05 - 1 - 08)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
グアテマラ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV		
	(現地公用語 [西 語])			1	18 年度 1 次隊	年 月 から
	Desarrollo de la Comunidad Rural			2	18 年度 2 次隊	
	3	18 年度 3 次隊				
大分類: 農林水産		分野: 農村生活の改善		プログラム名: 農村開発プログラム		
中・小分類: 農業一般		課題: 零細農家の所得向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エルエストール市役所 (現地公用語) Municipalidad de El Estor, Isabal					
	2) 配属先名 (日本語) 国家開発統合協力協会 (現地公用語) Instituto Nacional para el Desarrollo Integral Sostenible					
	3) 配属先所在地 首都 (グアテマラシティ) から 北東 方向 250 Km イサバル県エルエストール市 主要都市 (プエルトバリオス) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) 配属先は 5 つの県において活動を行っている。組織全体の年間予算は 240 万円であるが、同任地においては通常登録者が払う会費を払えない状況にあるため予算は全くない。外国からの援助もない。組織として 2001 年に設立され住民の生活向上のため各地域で様々な活動を行っている。現在同任地では組織の中の保健管区で働いている看護婦がコーディネーターとなり女性グループ (40 名) に対して保健衛生等の研修を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 他県では、カルダモンの輸出や果樹の植林のプロジェクトを行っているが同任地では組織の 5 県の中でも一番土地の所有者が低く貧困度が高い地域である。男性は出稼ぎや農業に従事しているが、1 ヶ月の収入が 25 米ドルほどで、女性は何もすることが無く 1 日を過ごしている。隊員には、住民の生活向上を目指した活動を住民とともに考え、コーディネート役として活躍することが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 同協会のコーディネーターとともに、生活改善のために設立された女性グループ (40 名) の組織強化を念頭に、同グループに対して以下の活動を行う。 ① 住民の食生活改善を目的に、各家庭にある狭い土地を有効利用し、同地の土壌や気候に適した野菜の選定及び栽培技術の普及を行う。 ② 住民の収入向上を目的として、女性グループ員のニーズを分析し、生計向上手段確立のためのアドバイスをを行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し。					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 40 歳代男性・コーディネーター 40 歳代女性・看護士・看護士経験 指導対象は 40 名ほどの女性グループ、将来的には村周辺のコミュニテイ等。 技術レベルなどは何もない			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル: B) ○ 語 (レベル:) * JV は派遣前訓練指定言語をチェック * SV は選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 野菜栽培技術 理由: 住民の食生活を改善することが求められるため					
概況	気候 (亜熱帯性)	気温 (25 ~ 35 °C 位)	電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

記入日: 平成17年6月3日

調査者名: 森田 音佳

要請番号(JL 364 - 05 - 1 - 08)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パラグアイ	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Desarrollo de la Comunidad Rural		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		SV/短期等	
		1	18年度1次隊
		2	18年度2次隊
		3	18年度3次隊
大分類: 農林水産		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上	
中・小分類: 農業一般		課題: 貧困層(小農)の生活基盤・技術の強化と基礎的サービスの充実	
		プログラム名: 教員養成・教員インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等・中等教育の拡充支援	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental		
	2) 配属先名 (日本語) サンタ・リブラダ組合 (現地公用語) Comité Santa Librada		
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 東 方向 28 Km セントラル県アレグア市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンタ・リブラダ組合は、同地区のよりよい農業や教育を目的とした住民による組合で、主産業であるイチゴ生産のほか、成人のための初等教育等を行っている。同組合は住人たちの意識改革に取り組んでおり、この成人クラスを中心として一般良識や道徳についての授業が行われ、これまで多かった過度の飲酒などの問題が減少傾向にある。外国からの援助、年間予算は特になく住民ボランティアにより運営されている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アレグア市サンタリブラダ地区は、イチゴ生産や陶器の製作が盛んな約120家族が住む地区である。同地区の成人クラスでは、初等教育を受けられなかった人たちに教育の機会を与えており、現在3クラス約40名が学んでおり、クラスに通う人々を中心として、町の清掃活動や通行路の植栽運動が行われている。しかしながら、住民の一般良識度は未だ低く、更なる意識改革・向上が必要とされている。隊員は同地区の意識改革推進者としてこれらの運動のリーダーである組合長と連携をとりながら、地域のニーズを探り、それについての解決策を模索し、町全体の改革・発展に向けて尽力することが望まれている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①リーダーとともにサンタリブラダ地区に存在する各家庭を訪問し、住民の抱える問題やニーズを調査する。 ②それらの問題やニーズについて、打開策・解決策を検討し、具体案を計画する。 ③成人クラスを利用した、住民の意識改革を推進するための授業や講習会を行う。 ④住民を集めた集会を開催し、地区住民の連帯感を高めるとともに、住民たちの自助努力を促す。 ⑤モデル地区となるような町の美化運動を推進することを重点課題とする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小学校校舎		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地区リーダー(組合長) 50歳 女性 成人クラス講師 20代女性 2名、30代 男性女性 各1名、50代 女性 1名 指導対象者は地域住民 成人クラス受講者 16~50歳 35人		6) 業務で使用する言語 ● ス페인 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験 理由: 幅広い年齢層に対する教育的指導を行うため		
概況	気候(亜熱帯性) 気温(0-40 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		